

マイクロ
リール番号

大政類典第一編第廿五卷索引

官規

任免

- 0963 一 諸官寮官人史生以下下司下行米及任補
處分ヲ令ス 元亨元年
- 0964 一 山口藩々士登用ノ節ハ豫メ移牒ヤラン 元亨元年
フヲ請フ
- 0965 一 各藩微士奉命即日ヨリ朝臣ト心得シム 元亨元年
- 0966 一 判任官以下多クハ雇士ヲ以テ之ニ任ス 元亨元年
間亦微士ヲ以テ之ニ任スルモノアリ
- 0967 一 參與職他官ニ派出スルハ副知官事ノ 元亨元年
上席トス
- 0968 一 官ニ在リテ禍ヲ告クル者五十日ヲ過レ 元亨元年
- 0969 一 御東幸長阿兩藩ニ令シ刑法官監察附属 元亨元年
役八人ヲ選舉セシム
- 0970 一 小原與市倉敷縣知事奉命ニ付算術等ニ 元亨元年
達セシモノヲ擧シ其附屬ト為サシム
- 0971 一 辨官支配ノ者東京府ニ於テ採用ノ節ハ 元亨元年
照會セシム
- 0972 一 微士三等官以上ノ席次ハ叙爵奉答ノ有 元亨元年
無ニ拘ラス先官チ以テ上席トス
- 0973 一 京都府ニ令シ初ノ藩ヲ脱レ令諸官府縣 元亨元年
ノ職ニ在ル者ヲ密牒シテ之ヲ封上セシム
- 0975 一 初ヲ出仕テ命スル者ノ選命方ヲ定ム 元亨元年

十一

マイクロ
リール番号

- 0976 一 伊那縣ニ於テ松代藩ヨリ貢士採用ノ處 元亨元年
分ヲ上報ス
- 0979 一 貢士ノ科廢止ニ付縣ニ於テ官貧登用ノ 元亨元年
節ハ辨事役所ヘ申請セシム
- 0981 一 人士擧命方ニ付依怙偏頗ノ弊勿ラシム 元亨元年
- 0982 一 微士雇士ヲ命スル節ハ一應其本藩ヘ下 元亨元年
命ノ上取計ハシム
- 0983 一 中下大夫上士行政官支配同附ノ者ヲ學 元亨元年
校ヘ使用ノ節ハ辨官ヘ商議セシム
- 0984 一 大等官以下官貧擧、後届出方ヲ令ス 元亨元年
- 0985 一 判司事ノ等級ヲ進ム 元亨元年
- 0986 一 諸藩士ヲ雇用スルハ諸官府縣知事ニ於 元亨元年
テ直ニ之ヲ召喚セシム
- 0987 一 微士雇士任免召喚時限ヲ定ム 元亨元年
- 0988 一 諸縣判事ノ擧シ氏部官ニ委ス 元亨元年
- 0989 一 公擧法ヲ設テ更ニ輔相議定參與ノ三職 元亨元年
ヲ登用ス
- 0992 一 藩士ヲ登用スルハ何等ノ官ニ用エハキ 元亨元年
テ其藩ニ牒レ後ニ之ヲ採用ス
- 0993 一 薩藩ヨリ日光殿ハ奉職ノ者免官取扱方 元亨元年
ヲ移牒ス
- 0994 一 藩士登用ノ際其藩ハ牒スルノ例ヲ止メ 元亨元年
微士雇士ノ稱ヲ廢シ廟議ヲ以テ擧用ス
- 0996 一 水戸藩ノ脱籍ニ係ル在官者ヲ調査セシ 元亨元年

廿六

マイクロ
番号

- 0997 一 知縣事庸次ヲ定ム 元年正月 廿七
- 0998 一 位官宣下御禮方ヲ定ム 元年正月 廿八
- 0999 一 皇學所講師以下選舉手續ヲ候ス 元年正月 廿九
- 1000 一 蟻川賢之助兵部權大丞拜命ノ處兵部省ヨリ該件一應下問アラシムヲ候ス 元年正月 三十
- 1001 一 彈正臺補任規則ヲ定ム 元年正月 三十一
- 1002 一 留守官好辰ノ坐次ヲ定ム 元年正月 三十二
- 1003 一 留守官ヨリ彈正臺へ轉任ノ者宜違方ヲ移牒ス 元年正月 三十三
- 1005 一 諸官省官復到任以下罷免届出方ヲ定ム 元年正月 三十四
- 1006 一 諸官省官負罷免ノ際ハ其本實ノ府藩縣令違ヤシム 元年正月 三十五
- 1008 一 福山藩官負位階有無ニ拘ラス官階ヲ以テ順序ヲ定ム 元年正月 三十六
- 1009 一 外務省委任出仕吉岡從七位外一名ノ等級及祿額ヲ候ス 元年正月 廿七
- 1010 一 官負轉任者ハ再任ノ節ハ前奉職地ニ移牒シテ其人物等ヲ精査調査セシム 元年正月 廿八
- 1011 一 京都神祇官管内省等觸使留守官ニ於テ命スルヲ止メ自今各官省ニ於テ採用セシム 元年正月 廿九
- 1012 一 勅任官並華族叙爵點陞ノ節彈正臺負參班ス 元年正月 四十
- 1013 一 諸官省府縣判任官轉任ノ下命方ヲ定ム 元年正月 四十一
- 1014 一 使番及仕丁ニ御車寄莖中口兩所詰ヲ命シ尋テ之ヲ免ス 元年正月 四十二

マイクロ
番号

- 1015 一 御預所官負本藩官負ト出役先會合ノ節班列高順ニ從ハシム 元年正月 四十三
- 1016 一 重原藩士族鈴木太太郎外貳名參謀世良修藏殺害ノ節連坐セシメ付官違ニ任用可否ヲ候ス 元年正月 四十四
- 1018 一 解隊復籍ノ兵ヲ府藩縣ニ於テ軍事ニ採用スル時ハ兵部省ニ伺出シム 元年正月 四十五
- 1019 一 病氣引籠ノ者辞表追違ノ期限ヲ候ス 元年正月 四十六
- 1020 一 官負出張中轉任命シ方ヲ定ム 元年正月 四十七
- 1021 一 官負免職召喚時限ヲ定ム 元年正月 四十八
- 1022 一 藩史佐藤寧ノ席次ヲ定ム 元年正月 四十九
- 1023 一 伶員ハ官名ニ非ス醫負ト同一ナル旨ヲ東京府ニ令ス 元年正月 五十
- 1024 一 免官ハ本人承知ノ日ヲ以テ免職ノ當日ト為ス 元年正月 五十一
- 1025 一 醫負改正ノ旨ニ基テ更ニ之ヲ撰擧セシム 元年正月 五十二
- 1026 一 從來ノ伶員ヲ廢シ更ニ新負ヲ撰擧セシム 元年正月 五十三
- 1027 一 一字和島藩平民ヲ官吏ニ採用ノ節取扱方ヲ候ス 元年正月 五十四
- 1028 一 奏任以上ノ撰擧スル時ハ本人ノ苗字通稱姓實名等ヲ記載稟候セシム 元年正月 五十五
- 1029 一 府藩縣管内洋法測量術ニ熟スル者ヲ錄上セシム 元年正月 五十六
- 1030 一 各廳ニ於テ判任官撰擧ノ節ハ行状才識 元年正月 五十七

(マイクロ)
番号

- 1031 等々査覈の尙地方官へモ承叙、上登薦
兼勤セシメシム
一兵部省病院醫官委任以上、分大學ヨリ
五十八
- 1032 一工部省へ限リ判任ノ者何等出仕ト命
諸職工ハ何掛附屬ト命セシム
五十九
- 1033 一外務省定産翻譯者ヲ設ク
一廣瀬藩准官出仕官ノ席順ヲ候ス
六十
- 1034 一判任官轉任命ニ方テ改ム
一長崎縣下東照宮神職松岡左京依願旅行
六十一
- 1035 一長崎縣下東照宮神職松岡左京依願旅行
中就官ノ儀ヲ照會ス
六十二
- 1036 一桑名藩宣敷使正權大參事ニテ兼勤ヲ許
ス
六十三
- 1037 一桑名藩宣敷使正權大參事ニテ兼勤ヲ許
ス
六十四
- 1038 一奏仕官宣旨下付ノ順序ヲ定ム
一東京長崎間ノ線路ニ傳信局設置ニ付官
六十五
- 1039 一奏仕官宣旨下付ノ順序ヲ定ム
一東京長崎間ノ線路ニ傳信局設置ニ付官
六十六
- 1040 一工部省技術見習ノ者ヲ設ケン
一五等官守辰ニ至ル迄官人及官侍等在勤
六十七
- 1041 一工部省技術見習ノ者ヲ設ケン
一五等官守辰ニ至ル迄官人及官侍等在勤
六十八
- 1042 一橋田安及吉井父子北條氏恭ヲ内番所
ニ参入セシム
六十九
- 1043 一橋田安及吉井信謹ヲ小番御免列ニ加
一北條氏恭ニ勤番ヲ命ス
七十
- 1044 一豊岡隨資ニ内番所参勤ヲ命ス
一正三位豊岡隨資ノ勤番ヲ罷ノ御免列ニ
七十一
- 1045 一正三位豊岡隨資ノ勤番ヲ罷ノ御免列ニ
加、歸京ヲ命ニ其子從四位健資ニ勤番
七十二

(マイクロ)
番号

- 1046 一外上從四位ニ京都勤番ヲ命ス
一從五位足利聰氏ニ内番参入ヲ命ス
七十三
- 1047 一南都從四位ヲ小番御免列ニ加、南都從
五位ニ勤番ヲ命ニ並ニ内番参入セシム
七十四
- 1048 一南都從四位ヲ小番御免列ニ加、南都從
五位ニ勤番ヲ命ニ並ニ内番参入セシム
七十五
- 1049 一從五位山内豐誠ニ勤番ヲ命ニ内番ニ参
入セシム
七十六
- 1050 一從三位三條西公允ニ勤番ヲ命ス
一從五位上杉齊憲ニ勤番ヲ命ニ内番ニ参
入セシム
七十七
- 1051 一從五位上杉齊憲ニ勤番ヲ命ニ内番ニ参
入セシム
七十八
- 1052 一牧野從四位同從五位ニ内番所ニ参入セ
シム
七十九
- 1053 一從四位滋野丹公壽ニ勤番ヲ命ス
一從三位倉橋恭聰從三位大條有容從四位
西洞院信愛正三位堀川親賢從三位滋野
井實從三位武者小路公香正六位藤島
某正二位飛鳥井雅典ニ留守官勤番ヲ命
ス
八十
- 1054 一從三位倉橋恭聰從三位大條有容從四位
西洞院信愛正三位堀川親賢從三位滋野
井實從三位武者小路公香正六位藤島
某正二位飛鳥井雅典ニ留守官勤番ヲ命
ス
八十一
- 1055 一正二位三室戸雄光從三位梅園實純正三
位吉田良義從三位愛宕通致從三位油小
路隆晃從三位高丘純季從四位阿野實光
正六位細川某、皇太后宮勤番ヲ命ス
八十二
- 1056 一留守權判官醍醐忠順、前清和院ニ
同忌御法會執ヲ命ス
八十三
- 1057 一毛利廣封ノ勤番ヲ免ス
一秋元志朝山陵副官在職中御番ヲ免ク
八十四
- 1058 一秋元志朝山陵副官在職中御番ヲ免ク
八十五

- 1059 一 山井正四位大宮御所非常附ヲ免シ桑原三年正月廿五日 八十六
正五位ニ代復テ命ス
- 1060 一 戸田大和守再三ノ請ヲ允シ指番ヲ命ス三年正月廿五日 八十七
一 三條西侍候ノ指直ヲ免ス三年正月廿五日 八十八
- 1063 一 従三位石山基文ニ例幣御神事申官内省三年正月廿五日 八十九
出仕ヲ命ス
- 1064 一 正二位三條西季知ニ歌道御用ノ為メ時三年正月廿五日 九十
々参朝セシム
- 1065 一 小倉従三位ヲ桂宮祓候ト為ス三年正月廿五日 九十一
- 1066 一 葉室従二位ニ桂宮祓候ヲ命ス三年正月廿五日 九十二
- 1067 一 鷹司前右大臣以下三名ニ多田藤ノ處置三年正月廿五日 九十三
ヲ委任ス
- 1068 一 西園寺公望ニ新瀧府改正事務ヲ委任ス三年正月廿五日 九十四
- 1069 一 橋本大夫等五名ニ靜寛院官面上ノ御用三年正月廿五日 九十五
裁ヲ命ス
- 1070 一 藏仁親王ニ令シ東幸御留守申桂宮御用三年正月廿五日 九十六
裁ヲ命ス
- 1071 一 片岡源馬ヲ兵部卿親王家令ニ任ス三年正月廿五日 九十七
- 1072 一 民部權大丞吉井正澄ニ華頂宮家事取扱三年正月廿五日 九十八
ヲ命ス
- 1073 一 東伏見宮仔原領權ヲ家令ト為ス三年正月廿五日 九十九
- 1074 一 鷹取保ヲ以テ山階宮ノ家令ト為メ尋テ四年正月廿五日 百
- 1075 一 伏見家令山中従五位ニ閑院宮家令兼勤四年正月廿五日 百一
ヲ命ス
- 1076 一 兵部權大丞船越衛ニ東伏見宮家事ヲ管四年正月廿五日 百二

- 1077 一 山階宮家兼井上石見ニ外國裁ヲ任セラ五年正月 百三
レントヲ請フ
- 1078 一 山階宮豊國前大藏御外一名ヲ外國局裁九年正月 百四
ニ選舉ス

マイクロ
番号

太政類典第一編第廿六卷索引

官規

任免ニ

- 1088 一 左右大臣内大臣ノ任命 慶應三年三月廿日 一
- 1091 一 左大臣近衛忠房外一名ノ請ヲ允シ其官ヲ罷ム 慶應三年三月廿日 二
- 1092 一 徳川慶喜ノ將軍職辭退ヲ聽シ攝政関白内覽國事掛等ノ職ヲ廢ス 慶應三年三月廿日 三
- 1096 一 非藏人中川元續ニ三職御用掛ヲ命ス 慶應三年三月廿日 四
- 1097 一 總裁議定參與三職ヲ拜任ス 慶應三年三月廿日 五
- 1099 一 尾越薩藝土五藩ニ命シ人才各兩三名ヲ擧メセシム 慶應三年三月廿日 六
- 1101 一 始テ藩士ヲ參與ニ任ス 慶應三年三月廿日 七
- 1102 一 正親町公董烏丸光徳ヲ參與ニ任ス 慶應三年三月廿日 八
- 1103 一 戸田忠至ヲ以テ參與ト爲ス忠至之ヲ拜ス 慶應三年三月廿日 九
- 1104 一 溝口貞直津田信弘ヲ以テ參與職ト爲ス 慶應三年三月廿日 十
- 1105 一 大原重徳病ヲ以テ參與職ヲ辭ス之ヲ聽ス 慶應三年三月廿日 十一
- 1106 一 田宮篤輝ヲ參與ニ任シ市中取締職ヲ命ス 慶應三年三月廿日 十二
- 1107 一 長岡護美ヲ京師ニ召シ登用スル所有シトス 慶應三年三月廿日 十三
- 1108 一 桂久武外三名ヲ登用スル爲メ薩長因反大垣四藩ニ令シ之ヲ京師ニ召ス 慶應三年三月廿日 十四

マイクロ
番号

- 1109 一 由利公正ヲ徵士參與ニ任ス 慶應三年三月廿日 十五
- 1110 一 池田章政外三名ヲ京師ニ召シ登用スル所アラントス 慶應三年三月廿日 十六
- 1111 一 十時維憲ヲ以テ參與ト爲ス 慶應三年三月廿日 十七
- 1112 一 長谷信篤外四名ヲ議定以下ニ任命 慶應三年三月廿日 十八
- 1113 一 長谷信成ヲ以テ參與助役ト爲ス 慶應三年三月廿日 十九
- 1114 一 荒川良知ヲ以テ參與ト爲ス 慶應三年三月廿日 二十
- 1115 一 林左門ヲ徵士參與ト爲シ參與由利公正ト共ニ御用金穀取扱方ヲ命ス 慶應三年三月廿日 廿一
- 1116 一 徳川慶勝上表シテ議定ヲ辭ス允サス 慶應三年三月廿日 廿二
- 1117 一 由利公正ニ九條殿太政官代御用掛ヲ命ス 慶應三年三月廿日 廿三
- 1118 一 參與岩倉具視ヲ以テ議定ト爲ス 慶應三年三月廿日 廿四
- 1119 一 三條實美外四名疏前ヨリ至リ入朝恩ヲ謝ス乃チ實美ヲ以テ議定ト爲シ通稱ヲ參與ト爲ス 慶應三年三月廿日 廿五
- 1120 一 伊達宗城ヲ議定職ニ任ス 慶應三年三月廿日 廿六
- 1121 一 戸田氏共ノ家臣藩士小原忠寛徵辟ヲ奉命邊緩スルノ故ヲ稟謝ス 慶應三年三月廿日 廿七
- 1122 一 稲田邦植家臣三田昇馬外二名ヲ京師ニ召命ス 慶應三年三月廿日 廿八
- 1123 一 戸田氏共具藩士小原忠寛ヲ以テ召命ス 慶應三年三月廿日 廿九
- 1124 一 議定嘉彰親王ヲ以テ軍事總裁ヲ兼ネシム 慶應三年三月廿日 三十
- 1125 一 坊城俊章ヲ參與助役ト爲ス 慶應三年三月廿日 三十
- 1126 一 徳大寺實則外六名ヲ參與ト爲シ穂波經 慶應三年三月廿日 三十一

マイクロ
番号

- 1127 度外一名ヲ參與助役ト為ス 元年五月廿 三十二上
- 1128 一軍事總裁嘉彰親王ヲ征討大將軍ニ補シ 元年五月廿 三十二上
- 1129 四條院外一名ヲ錦旗奉行ト為シ 元年五月廿 三十二上
- 1131 一聖護院外ヲ議定ニ拜ス 元年五月廿 三十三
- 1133 一議定ニ三條實美外數名ヲ副總裁以下ニ任命 元年五月廿 三十三
- 1134 一德川慶勝松平慶永絳官ノ請ヲ允カス俾 元年五月廿 三十四
- 1135 一達京城ト共ニ議定ト為ス 元年五月廿 三十四
- 1136 一攝政素彦ヲ下參與ニ任シ岩倉具綱ヲ參與助役ト為ス 元年五月廿 三十五
- 1137 一石山基正外一名ヲ參與助役ト為ス 元年五月廿 三十六
- 1138 一博經親王外一名ヲ議定ニ任シ土倉正彦ヲ下參與ニ任ス 元年五月廿 三十七
- 1139 一伊達京城ヲ以テ外國事務局轄ト為ス 元年五月廿 三十八
- 1140 一西田社公業ヲ以テ參與職ト為ス 元年五月廿 三十九
- 1141 一毛利敬親書ヲ上リ家臣木戸孝允ノ召命ヲ謝シ其病ニ罹ルヲ以テ上京ノ期ヲ緩クセントテ請フ 元年五月廿 四十
- 1142 一長谷信成ヲ以テ參與ト為ス 元年五月廿 四十一
- 1143 一參與タル可キ者兩三輩ヲ字和島藩ニ徵ス 元年五月廿 四十二
- 1144 一神祇内國外國海陸軍會計刑法制度ノ科總裁以下ニ任命 元年五月廿 四十三
- 1146 一海陸軍務總督島津忠義表ヲヒリ其職及ク家臣西郷隆盛ノ參與ヲ辭ス 元年五月廿 四十四
- 1147 一廣澤真臣外二名ニ内國事務裁ヲ命ス 元年五月廿 四十五

マイクロ
番号

- 1148 一戸田忠至ヲ以テ參與職會計事務裁ト為ス 元年五月廿 四十六
- 1149 一參與酒井忠温ヲ罷シ北海道鎮撫使ニ隨ハシム 元年五月廿 四十七
- 1150 一東園基敬ヲ以テ參與職ト為ス 元年五月廿 四十八
- 1151 一鎮臺ヲ大坂及ヒ兵庫ニ置キ醍醐忠順外ニ名ヲシラシテ督セシム 元年五月廿 四十九
- 1153 一議定嘉言親王ヲ内國事務總督ト為シ博經親王ヲ會計事務總督ト為ス 元年五月廿 五十
- 1154 一寺島宗則外二名ニ徵士參與ヲ以テ外國事務裁ヲ命シ兵庫長崎等ニ在留セシム 元年五月廿 五十一
- 1155 一木村貞通ヲ以テ徵士參與刑法裁ト為ス 元年五月廿 五十二
- 1156 一土倉正彦ヲ以テ海陸軍務裁ト為ス 元年五月廿 五十三
- 1157 一澤賀嘉ヲ以テ參與兼九州鎮撫總督外國事務總督ト為ス 元年五月廿 五十四
- 1158 一木戸孝允外三名ヲ總裁局顧問以下ニ任命 元年五月廿 五十五
- 1159 一久保利通ヲ總裁局顧問ト為ス 元年五月廿 五十六
- 1160 一井上馨ニ徵士ヲ以テ外國事務裁九州鎮撫總督附屬ヲ命ス 元年五月廿 五十七
- 1161 一吉井德春ヲ徵士參與海陸軍務裁ト為ス 元年五月廿 五十八
- 1162 一木戸孝允ヲ外國事務裁ト為シ大坂ニ遣ス 元年五月廿 五十九
- 1163 一三職八局ヲ置キ總裁以下拜任 元年五月廿 六十
- 1167 一近衛忠房ヲ神祇事務總督ト為シ後ヲ神祇官知事ト為ス 元年五月廿 六十一

マイクロ
リール番号

- 1168 一 大久保利通總裁局顧問ヲ辭ス 元年三月廿日 六十二
- 1169 一 小松清廉ヲ總裁局顧問ト爲ス 元年三月廿日 六十三
- 1170 一 中山忠能外一名ヲ以テ輔弼ニ任シ總裁 元年三月廿日 六十四
- 局出仕ヲ命ス
- 1171 一 神山君風外一名ヲ微士參與職辦事ニ任シ 元年三月廿日 六十五
- シモ度洪、參與職ヲ罷ム
- 1172 一 岩倉具定外三名ヲ參與職ニ任ス 元年三月廿日 六十六
- 1173 一 松尾相承相尾相保ヲ參與職辦事ニ任シ 元年三月廿日 六十七
- 土倉正彦、海陸軍務裁ヲ罷メ刑法局判事ト爲ス
- 1174 一 五花宮内外七名總裁局筆生ヲ命ス 元年三月廿日 六十八
- 1175 一 總裁藏仁親王ヲ擇シテ東征大総督トナス 元年三月廿日 六十八
- 1176 一 嘉言親王ヲ海軍總督ニ拜シ庭田重胤ヲ 元年三月廿日 六十九
- 參謀ト爲シ參謀二人ヲ又肥前藩ニ令シ
- 參謀タルバヨモリニ二人ヲ微ス
- 1178 一 秋月種樹ヲ參與職ニ任ス 元年三月廿日 七十
- 1179 一 青山貞ヲ内國事務局判事ニ任ス 元年三月廿日 七十一
- 1180 一 議定松平慶永等ニ外國人上京参内御用 元年三月廿日 七十二
- 裁ヲ命ス
- 1181 一 松平慶永外五名ニ外國人上京参内御用 元年三月廿日 七十三
- 裁ヲ命ス
- 1182 一 京都裁判所ヲ置キ參與制度事務局輔萬 元年三月廿日 七十四
- 里小路博房ヲ以テ議定家裁判所総督ト爲ス
- 1183 一 松平慶永外六名ヲ議定職内國事務局輔 元年三月廿日 七十五
- 以下ニ任ス

マイクロ
リール番号

- 1185 一 楯取素彦、諸ヲ允シ微士參與職制度事務局判事ヲ免シ且木戸孝久廣澤真臣、歸國ヲ許ス 元年三月廿日 七十六
- 1187 一 聖龔院宮ノ内國事務總督ヲ罷ム 元年三月廿日 七十六
- 1188 一 議定參與以下諸官ノ宣旨ヲ下付ス 元年三月廿日 七十七
- 1200 一 戸田忠至ヲ山陵修補奉行ト爲ス 元年三月廿日 七十八
- 1201 一 參與坊城侍從ニ辦事加勢同岩倉侍從外一名ニ内國事務局輔及判事、加勢ヲ命ス 元年三月廿日 七十九
- 1202 一 松原甲斐外數名ニ辦事及諸局掛官ヲ命ス 元年三月廿日 八十
- 1203 一 龜井茲監其家臣大國隆正福羽美靜ヲ薦舉ス 元年三月廿日 八十一
- 1204 一 五十川左京大進外數名ニ時掛ヲ命ス 元年三月廿日 八十二
- 1205 一 山内豊信職ヲ拜シ因テ内國事務總督ヲ罷メ議定職裁、如クタラシム 元年三月廿日 八十三
- 1207 一 藏仁親王、神祕事務局督ヲ罷メ白川資訓ヲ以テ之ニ代ヘ龜井茲監ヲ其輔ト爲ス 元年三月廿日 八十四
- 1208 一 軍防事務判事吉井徳春ニ大村永敏ト共ニ軍制基本取調ヲ命ス 元年三月廿日 八十五
- 1209 一 石川内舍人外五名ヲ總裁局筆生助ニ命ス 元年三月廿日 八十六
- 1210 一 加勢ヲ權ト改メ玉松操外一名ニ權補權判事ヲ命ス 元年三月廿日 八十七
- 1211 一 參與櫻井元憲ヲ罷ム 元年三月廿日 八十八

マイクロ
フィルム
番号

三官規

1212

鍋島茂實ヲ議定職外國事務局職加勢ニ
平田鐵胤ヲ參與職神祇事務局判事ニ任
ス
八十九

七八

(マイクロ)
コマ番号

大政類典第一編第七七卷索引

官規

任免三

- 1224 一 鍋島齊正ヲ議定職ニ任ス 天保十一年
- 1225 一 荒川良知ノ參與職ヲ免ス 天保十一年
- 1226 一 毛慶洪ヲ徵士參與職辦事ニ任ス 天保十一年
- 1227 一 田中輔ヲ徵士參與職辦事ニ任ス 天保十一年
- 1228 一 坊城俊章ヲ參與職辦事ニ任ス 天保十一年
- 1229 一 長岡護美ヲ參與職ニ任ス 天保十一年
- 1230 一 内山介輔ヲ鑛山取調掛ト為ス 天保十一年
- 1231 一 鍋島齊正ヲ議定職軍防事務局輔ト為ス 天保十一年
- 1232 一 參與久保田秀雄ヲ罷ム 天保十一年
- 1233 一 長岡護美ヲ參與職軍防事務局輔ト為ス 天保十一年
- 1234 一 荒尾成章ヲ徵士參與刑法事務局判事ニ任ス 天保十一年
- 1235 一 山階宮ヲ治部卿ニ兼任ス 天保十一年
- 1236 一 平田鐵胤ノ神祇事務局判事ヲ罷メ内國事務局判事ニ任ス 天保十一年
- 1237 一 徵士山中猷ヲ以テ内國事務局權判事ト為シ驛遞ノ事ヲ司ラシム尋テ驛遞司知事ニ任ス 天保十一年
- 1238 一 徵士參與田宮篤輝ヲ以テ内國事務局判事ニ任シ京都裁判所附屬ト為ス 天保十一年
- 1239 一 峰須賀茂韶ヲ議定職刑法事務局輔ニ任ス 天保十一年
- 1240 一 大隈八太郎ニ運上所掛ヲ命ス 天保十一年

(マイクロ)
コマ番号

- 1241 一 橋本實麗ヲ參與職林和靖問詰ト為ス 天保十一年
- 1242 一 毛利廣封ヲ議定職ニ任ス 天保十一年
- 1244 一 鍋島齊正ノ軍防事務局輔ヲ罷メ制度事務局輔ト為ス 天保十一年
- 1245 一 副島種臣ヲ徵士參與職制度事務局判事ニ任ス 天保十一年
- 1246 一 峰須賀茂韶ヲ議定職刑法事務局輔ニ任ス 天保十一年
- 1249 一 長谷川景隆ヲ參與職内國事務局判事ニ任ス 天保十一年
- 1250 一 二品嘉彰親王元服兵部卿ニ任シ帶劍ヲ聽ス 天保十一年
- 1251 一 大隈重信ヲ徵士參與職外國事務局判事ニ任シ横濱在勤ヲ命ス 天保十一年
- 1252 一 陸奥陽之助ニ徵士外國事務局權判事及横濱在勤ヲ命ス 天保十一年
- 1253 一 中山忠愛ヲ參與職ニ任ス 天保十一年
- 1254 一 參與顧問小松清麿外一名ニ外國事務局判事兼勤ヲ命ス 天保十一年
- 1255 一 參與後藤元輝ニ親征中軍監兼勤ヲ命ス 天保十一年
- 1256 一 親征中參與烏丸光徳ヲ以テ軍監ト為ス 天保十一年
- 1257 一 寺島宗則ニ外國事務局判事ヲ以テ横濱在勤ヲ命ス 天保十一年

マイク
ロ
番号

- 1258 一 下許武兵衛外數名ヲ内國事務局判事トシ各地裁判所ニ在勤セシム 元皇曆廿年 三十
- 1259 一 參與木村貞通ニ親征中軍監ヲ兼シム 元皇曆廿年 三十一
- 1260 一 江馬俊吉ニ徵士總裁局史官試補ヲ命ス 元皇曆廿年 三十三
- 1261 一 坊城俊政ヲ參與職ニ任ス 元皇曆廿年 三十三
- 1262 一 井關盛良ニ外國事務局判事ヲ以テ横濱ニ在勤ヲ命ス 元皇曆廿年 三十四
- 1263 一 東久世通禧ニ命シ總督ノ心得ヲ以テ江戸開市ヲ取扱ハシム 元皇曆廿年 三十五
- 1264 一 巖谷迂世ニ總裁局史官試補ヲ命ス 元皇曆廿年 三十六
- 1265 一 參與平松時厚外數名ノ任免 元皇曆廿年 三十七
- 1266 一 議定兼内國事務局輔松平慶永書ヲ議定兼内國事務局督徳大寺實則ニ遺リ其兼 元皇曆廿年 三十八
- 職ヲ解カントテ請フ
- 1268 一 參與酒井忠温ヲ罷ス 元皇曆廿年 三十九
- 1269 一 參與兼横濱裁判所總督東久世通禧ヲ以テ議定ト為ス 元皇曆廿年 四十
- 1270 一 參與福岡孝悌副島種臣ニ命シテ顧問局ニ參セシム 元皇曆廿年 四十一
- 1271 一 安井和介ヲ以テ徵士内國事務局權判事ト為シ新潟裁判所ニ派出セシム 元皇曆廿年 四十二
- 1272 一 權升時存ヲ徵士參與職制度事務局判事ニ任ス 元皇曆廿年 四十三
- 1273 一 小河一敏ヲ參與職内國事務局判事ニ任ス 元皇曆廿年 四十四
- 1274 一 坊城俊章ヲ外國事務局權輔ニ任ス 元皇曆廿年 四十五

マイク
ロ
番号

- 1275 一 軍防事務局權判事大村永敏ヲ判事ニ進 元皇曆廿年 四十六
- 1276 一 參與松尾相永上表シテ職ヲ辞ス 元皇曆廿年 四十七
- 1277 一 大木喬任ヲ徵士參與職外國事務局判事ニ任ス 元皇曆廿年 四十八
- 1278 一 井上長秋ヲ參與職内國事務局判事ニ任ス 元皇曆廿年 四十九
- 1279 一 橋本實陳ヲ參與職辦事ニ任ス 元皇曆廿年 五十
- 1280 一 池田章政ヲ議定職ニ任ス 元皇曆廿年 五十一
- 1281 一 山東一郎外三名ヲ徵士内國事務局權判事ニ任シ箱館裁判所ニ在勤ヲ命ス 元皇曆廿年 五十二
- 1282 一 議定兼海軍總督嘉言親王大坂ヨリ至ル乃チ其兼職ヲ罷ム 元皇曆廿年 五十三
- 1283 一 參與五辻安仲ヲ以テ假ニ辦事ヲ兼シム 元皇曆廿年 五十四
- 1284 一 大隈ハ太郎ニ權濱裁判所ニ在勤ヲ命ス 元皇曆廿年 五十五
- 1285 一 外國事務局權判事陸奥宗光ニ鑛鐵船購 元皇曆廿年 五十六
- 1286 一 大原重朝ヲ參與職辦事ニ任ス 元皇曆廿年 五十七
- 1287 一 副總裁岩倉具視輔弼中山忠能ノ職ヲ免シ更ニ御前日參ヲ命ス又具視ヲ議定首 元皇曆廿年 五十八
- 席ト為ス
- 1288 一 萬里小路博房ノ議定職兼京都裁判所總督ヲ罷ノ會計官知事ト為ス 元皇曆廿年 五十九
- 1289 一 土肥賢巨山中獻ニ令シ舊ニ仍リ宿驛批リノ事務ヲ管セシム 元皇曆廿年 六十
- 1290 一 長松文輔外一名ニ御雇ヲ以テ議定官吏官試補ヲ命ス 元皇曆廿年 六十一

マイクロ
リール番号

- 1291 一 従来、三職八課ヲ廢シ官負ニ後命ヲ發シ元月閣内書 六十二
- 1292 一 長松文輔外數名ニ廢シ以テ諸官試補元月閣内書 六十三
- 1293 一 王政維新ヲ以テ諸奉行ヲ廢ス元月閣内書 六十四
- 1294 一 中山大納言ニ議定職ヲ命ス元月閣内書 六十五
- 1295 一 官制改定ニ因リ議定參與辦事及諸官知事等、職ヲ改任ス元月閣内書 六十六
- 1299 一 殿士、三等官以上ニ位階ヲ授ク元月閣内書 六十七
- 1302 一 岩倉具視ヲ議定兼輔相ニ任ス元月閣内書 六十八
- 1303 一 殿士參與溝口貞直ヲ罷シ其勤勞ヲ賞シ物ヲ賜フ元月閣内書 六十九
- 1304 一 山口七次郎外數名ニ神祇官行事ヲ命ス元月閣内書 七十
- 1305 一 軍監長谷川仁右衛門ヲ江戶府判事ニ舊元月閣内書 七十一
- 1306 一 西郷隆盛ノ舊職ヲ解キ更ニ參與ニ任ス元月閣内書 七十二
- 1307 一 參與小松清廉ヲ坂地ニ遣リ議政ノ全權ヲ委シ副知官事トシ上ニ在ラシム元月閣内書 七十三
- 1308 一 秋月種樹坂田芳ニ寺院執專務ヲ命ス元月閣内書 七十四
- 1309 一 參與小松清廉ニ命シ本官ヲ以テ閣東ニ趣カシム元月閣内書 七十五
- 1310 一 辦事島光徳ニ命シ閣東ニ至リ大總督官ニ三條左大將ニ附屬セシム元月閣内書 七十六
- 1311 一 山口範藏ヲ以テ外國事務御用補助勤トシ元月閣内書 七十七

マイクロ
リール番号

- 1312 一 長谷川仁右衛門外三名ニ會計判事ヲ以テ江戶府ニ出仕セシム元月閣内書 七十八
- 1313 一 軍務官副知事長岡護美ニ命シ議定職同様に心得ヲ以テ政機ニ參セシム元月閣内書 七十九
- 1314 一 江戶鎮臺輔池田章政ヲ以テ刑法官副知事ト為ス元月閣内書 八十
- 1316 一 大原前侍從外數名ニ海軍先鋒及東山道外數道總督ヲ命免ス元月閣内書 八十一
- 1319 一 有栖川宮ノ議定職ヲ罷シ元月閣内書 八十二
- 1320 一 聖護院宮ノ議定職ヲ罷シ元月閣内書 八十三
- 1321 一 萃頂宮ノ議定職ヲ罷シ元月閣内書 八十四
- 1322 一 外國官知事伊達宗城上表シテ職ヲ辭ス元月閣内書 八十五
- 1325 一 聽サス元月閣内書 八十六
- 1329 一 長岡侍從以下數名議定職同様心得及助勤ヲ命ス元月閣内書 八十七
- 1330 一 岩下方平、大坂府判事ヲ免シ更ニ參與ニ任ス元月閣内書 八十八
- 1331 一 參與大久保利通ニ本官ヲ以テ江戶府在勤ヲ命ス元月閣内書 八十九
- 1332 一 會計官判事小原忠寛病ヲ以テ職ヲ辭ス元月閣内書 九十
- 1333 一 是日ニテ罷ム尋テ其勤勞ヲ賞シテ物ヲ賜フ元月閣内書 九十一
- 1334 一 閣東、議定職外國事務局督ヲ罷シ元月閣内書 九十二
- 1335 一 山口豊信ヲ議定ト為ス元月閣内書 九十三
- 1336 一 外國官知事伊達宗城ニ命シテ本官ヲ以テ元月閣内書 九十四

マイクロ
フィルム
番号

- 1335 一 議定同様心得ニテ議政官ニ勤仕セシ
命シ外國官權判事ヲ兼ネシム
八十九
- 1336 一 軍務官判事大木喬任ノ議長ヲ罷ム
九十九
- 1337 一 櫻田大助外ニ名ニ外國官判事試補及助
勤ヲ命ス
九十九
- 1338 一 鍋島直大ノ舊職ヲ罷ノ更ニ外國官副知
事ニ任シ神奈川府兼勤ヲ命ス
九十九
- 1339 一 四條隆謨ヲ大總督府參謀ニ任ス
九十九
- 1340 一 西田辻公業ノ舊職ヲ解キ更ニ辨官事ト
爲ス
九十九
- 1341 一 大木喬任ノ舊職ヲ罷ノ參與ト爲ス
九十九
- 1342 一 藤堂高猷有馬慶頼ニ命シテ藩士ノ地方
ノ事務ニ通スル者ヲ選舉セシム
九十九
- 1344 一 議定松平慶永上表シテ其職ヲ罷メ
トテ請フ是日優獎シテ允サス
九十九
- 1369 一 山中猷振ヲ以テ徵士驛遞司知事ヲ辭ス
之ヲ聽ス
九十九
- 1370 一 度會府ヲ置キ山田奉行ヲ廢ス
九十九
- 1371 一 大原俊實ノ舊職ヲ罷メ更ニ權辨官事ニ
任ス
百
- 1372 一 久我通久ヲ東北遊擊將軍ニ補ス
百一
- 1373 一 秋月種樹ヲ以テ議長ト爲ス
百二
- 1374 一 戸田忠至ニ命シ權辨官事ヲ以テ山陵副管
ト爲ス
百三

マイクロ
フィルム
番号

- 1375 一 會計官知事万里小路博房ニ本官ヲ以テ
山陵總管ヲ命ス
百四
- 1376 一 會計官知事萬里小路博房ヲ以テ山陵總
管ニ任シ戸田忠至等ヲ以テ山陵副總管ニ任
ス
百五

マイクロ
番号

太政類典第一編第廿八巻索引

官規

任免

- 1388 一兵部校御用裁穂波經度ヲ大總督參謀ト元禄月廿日
- 1389 一高知縣士族岡本健三郎ニ徵士會計官權元禄月廿日
- 1390 一出納司知事桐山辰次郎ニ命シテ大坂ニ在勤シ權ニ會計官大坂支衝ノ事務ヲ兼掌セシム元禄月廿日
- 1391 一刑法官副知事池田章政ニ命シテ議定ノ事ヲ兼攝シ有馬慶頼ニ軍務官副知事ノ事ヲ攝行セシム章政之ヲ辭ス聽サス元禄月廿日
- 1392 一有馬慶頼ニ軍務官副知事ノ事ヲ攝行セシム元禄月廿日
- 1393 一刑法官知事池田章政ニ議定ノ事ヲ兼攝元禄月廿日
- 1394 一松岡嘉之助ヲ神祇官御用掛トス元禄月廿日
- 1395 一會計官判事池邊藤左衛門ニ命シ龍駕東幸ニ關スル會計事務ヲ專掌セシム元禄月廿日
- 1396 一議定中御門經之ヲ以テ會計官知事ヲ兼掌セシム元禄月廿日
- 1397 一小森縫殿大允ニ守辰掛ヲ命ス元禄月廿日
- 1398 一正親町三條實愛徳大寺實則ニ東軍御留守中庶務ヲ委任シ輔相候所ニ出仕セシム元禄月廿日

マイクロ
番号

- 1399 一毛利敬親島津忠義ニ命シ東軍御留守中元禄月廿日
- 1400 一有栖川大總督ノ鎮臺ヲ罷メ一切ノ軍事ヲ委任ス元禄月廿日
- 1401 一井上馨ノ長崎府判事ヲ罷メ更ニ佐渡知縣事ヲ命ス元禄月廿日
- 1402 一小松清廉ニ本官ヲ以テ外國官副知事ヲ命ス元禄月廿日
- 1403 一外國官副知事鍋島直大ヲ罷メ小松清廉ヲ以テ之ニ代ヘ清廉ヲ玄蕃頭ニ任ス元禄月廿日
- 1405 一阿野公該ノ辨官事ヲ罷メ參典ニ任ス元禄月廿日
- 1406 一鍋島直大ノ外國官副知事ヲ罷メ參典ニ任ス元禄月廿日
- 1407 一東久世通禧ヲ以テ外國官副知事ニ任シ元禄月廿日
- 1408 一戸田氏共書ヲ上リ小原忠寬ノ為ニ疾ヲ謝シ且病間藩事ニ參セシムルヲ稟ス元禄月廿日
- 1409 一鷹司輔熙ノ神祇官知事ヲ罷メ更ニ議定ト為ス元禄月廿日
- 1410 一有馬慶頼ヲ假ニ軍務官副知事ト為ス元禄月廿日
- 1411 一外國官副知事東久世通禧ヲ以テ再ヒ議定ト為ス元禄月廿日
- 1412 一三條實美ノ鎮將ヲ辭スルヲ聽ヒ輔相故ノ如クタラシム元禄月廿日
- 1413 一山口範藏ニ東京府判事ヲ以テ外國掛ヲ兼ネシノ尋テ又外國官判事ニ任シ箱館元禄月廿日

マイクロ
リール番号

- 1414 府在勤ヲ命ス
一井関盛民、神奈川府判事ヲ罷ノ外國官元年十月廿 廿五
判事ト爲シ横濱ニ在勤セシム又翌年ニ
至リ神奈川知縣專兼勤ヲ命ス
一後藤象次郎ニ大坂府在勤中會計御用取元年九月廿 廿六
扱ヲ命ス
- 1416 一堀右膳外數名ニ會計官各司判事頭取ヲ元年九月廿 廿七
命ス
- 1418 一長岡護美蜂須賀茂韶東久世通禧大久保元年九月廿 廿八
利通海江田信義ニ本官ヲ以テ東京ニ在
勤セシメ護美、議定心得ヲ罷ム
- 1419 一長岡護美議定職同様心得ヲ免ス元年九月廿 廿九
- 1420 一池田章政、議定職兼攝ヲ罷ノ本官ヲ以元年九月廿 三十
- 一東京在勤ヲ命ス
- 1421 一伊達宗城ヲ議定ニ任シ外國官知事ヲ兼元年十月廿 三十一
ネシム
- 1422 一増野文藏外數名ニ官掌頭取及取締ヲ命元年十月廿 三十二
ス
- 1424 一軍務官判事大村永敏ヲ以テ軍務官知事元年十月廿 三十三
ト爲ス
- 1425 一柏木總藏ニ鑛山司取締ヲ命ス元年十月廿 三十四
- 1426 一五味岩之助外四名ニ行政官書記ヲ命元年十月廿 三十五
- 一朝臣願下調ヲ爲サシム
- 1427 一飯島高信ニ東京府権判事ヲ以テ外國官元年十月廿 三十六
權判事ヲ兼ネシメ尋テ外國官判事ニ任
シ東京府判事ヲ兼ネシム

マイクロ
リール番号

- 1428 一寺島宗則ヲ以テ神奈川縣知事兼外國官元年十月廿 三十七
判事ト爲ス
- 1429 一小野洞之助ニ記録編輯撰ヲ命ス元年十月廿 三十八
- 1430 一岡野之助外數名ニ會計官倉庫方頭取ヲ元年十月廿 三十九
命ス
- 1431 一高野庄五郎外數名ニ使部取締ヲ命ス元年十月廿 四十
- 1432 一辨事門脇少造神山左多衛ニ職務進退選元年十月廿 四十一
舉扱ヲ命シ辨事分課改正ヲ調査セシム
- 1433 一谷森右衛門權大尉ニ録事ヲ命ス元年十月廿 四十二
- 1434 一奥田録介ニ會計官驛遞司知事心得ヲ命元年十月廿 四十三
ス
- 1435 一徳永主税外數名ニ給仕ヲ命ス元年十月廿 四十四
- 1437 一軍監林半七ヲ以テ會計官權判事ニ轉任元年十月廿 四十五
- 一陸奥國ニ發遣ス
- 1438 一水野千波ニ外國官ヲ命シ新潟府ニ出張元年十月廿 四十六
セシム
- 1439 一松井清菴東京在勤中會計官驛遞司知事元年十月廿 四十七
ニ任ス
- 1440 一鳥井市三郎ニ會計官租税司勘定方ヲ命元年十月廿 四十八
ス
- 1441 一池田五位外數名ニ民政局各出張所出張元年十月廿 四十九
ヲ命ス
- 1444 一池田章政ニ再ヒ議定、事ヲ兼攝セシム元年十月廿 五十
- 1445 一官掌ヲ以テ城中取締ヲ置ク元年十月廿 五十一
- 1446 一蒲生精庵ニ記録編輯撰ヲ命ス元年十月廿 五十二
- 1447 一制度改正ニ因リ池田章政ノ職務ヲ罷メ元年十月廿 五十三

マイクロ
フィルム
番号

マイクロ
フィルム
番号

- 1448 且國專諮詢、為ノ隔日出仕齋香間ニ候ヤシム
一池田慶徳ニ參朝ノ節議定候所ニ參入セシム
元禄五年十月
五十四
- 1449 一高木章三郎外一名ニ行政官行事頭ヲ命ス
元禄五年十月
五十五
- 1450 一三條實美ニ岩倉具視病氣拜職ノ旨ヲ告ケ萬機多端ノ際更ニ職務ニ精勵セシム
元禄五年十月
五十六
- 1451 一岩倉具視疾ヲ以テ職ヲ辞ス乃チ其輔相職ヲ解キ議定職尚カノラ之ニ任セシム
元禄五年十月
五十七
- 1453 一飯田七郎ニ行政官史官ヲ命ス
元禄五年十月
五十八
- 1454 一池田慶徳ヲ議定權中納言ニ任セシム
元禄五年十月
五十九
- 1455 一制度改定ニ因リ蜂須賀彦部ノ職務ヲ罷ス但諮詢ノ為ノ隔日出仕セシム
元禄五年十月
六十
- 1456 一議定職實ヲ定ムルニ因リ徳川慶勝ノ職務ヲ罷ス齋香間祇候ヲ命ス
元禄五年十月
六十一
- 1457 一制度改定ニ因リ淺野彦敷ノ議定ヲ罷ス齋香間祇候ヲ命ス
元禄五年十月
六十二
- 1458 一田村周吉ニ給仕頭ヲ命ス
元禄五年十月
六十三
- 1459 一嘉彰親王ヲ兵部卿ニ任ス
元禄五年十月
六十四
- 1460 一熾仁親王ヲ兵部卿ニ任ス
元禄五年十月
六十五
- 1461 一兵部卿嘉彰親王木官ヲ辞ス
元禄五年十月
六十六
- 1464 一皇學所廢止ニ依リ博經親王ノ御用撤シテ罷ス
元禄五年十月
六十七
- 1465 一後藤元輝ニ齋香間祇候ヲ命シ國專諮詢
元禄五年十月
六十八

- 1466 一為ノ隔日出仕セシム
一木戸孝允先ニ病ヲ以テ職ヲ辞ス允カス是ニ至リ更ニ令シテ國家多事ノ際病間ヲ以テ之ヲ賜フ
元禄五年十月
六十九
- 1468 一城井慎太郎、太政官記録編輯局出仕ヲ免ス
元禄五年十月
七十
- 1469 一數江甲次郎ニ大史局出仕ヲ命ス
元禄五年十月
七十一
- 1470 一濱田漸ニ舍人權助ヲ命ス
元禄五年十月
七十二
- 1471 一少辨中村弘毅ニ記録編輯御用撤シ命ス
元禄五年十月
七十三
- 1472 一馬杖繫、太政官記録編輯局出仕ヲ免ス
元禄五年十月
七十四
- 1473 一原田慰良、太政官記録編輯局出仕ヲ免ス
元禄五年十月
七十五
- 1474 一保科保外ニ名ニ主記準度ヲ命ス
元禄五年十月
七十六
- 1475 一坊城俊政外三名ニ太政官出仕ヲ命ス
元禄五年十月
七十七
- 1476 一榊取素彦ニ制度寮撤シ命ス
元禄五年十月
七十八
- 1477 一鷹司輔煥ヲ以テ制度寮事務總督ト為ス
元禄五年十月
七十九
- 1478 一万里小路博房ヲ制度事務局輔ニ任ス
元禄五年十月
八十
- 1479 一寺島宗則ヲ制度事務局判事ト為ス外國事務局判事故、如シ
元禄五年十月
八十一
- 1480 一細川護久ノ制度事務局輔ヲ免ス
元禄五年十月
八十二
- 1481 一津田真一即水本保太郎ニ制度寮准撰修刑律取調事務ヲ命ス
元禄五年十月
八十三
- 1482 一森有禮ニ制度寮副總裁ノ心得ヲ命ス
元禄五年十月
八十四
- 1483 一安川文九郎ニ雇ヲ以テ制度寮書記ヲ命ス
元禄五年十月
八十五
- 1484 一森有禮等ニ制度取調御用撤シ命ス
元禄五年十月
八十六

マイクロ
番号

- 1486 一長大學少丞ニ制度局兼務ヲ命ス 聖旨 八十三
- 1487 一 大藏卿大久保利通等ニ制度取調専務ヲ命ス 聖旨 八十四
- 1488 一 工部大輔後藤元燁等ニ制度取調専務ヲ命ス 聖旨 八十五
- 1489 一 大藏權大臣澁澤榮一外一名ニ制度取調御用概ヲ命ス 聖旨 八十六
- 1490 一 從五位上戸磯ニ制度取調ヲ命ス 聖旨 八十七
- 1491 一 大久保大藏卿等ニ辨官ヨリ回達 聖旨 八十八
- 1492 一 辨官ヨリ吉井宮内大丞へ回達 手紙 八十九
- 1493 一 宮内大丞吉井友實ニ制度取調ヲ命ス 聖旨 九十
- 1494 一 文部大輔江藤新平ニ制度局兼務ヲ命ス 聖旨 九十一
- 1495 一 大久保利通等ノ制度取調御用概ヲ免ス 聖旨 九十二

マイクログリ 番号

太政類典第一編第廿九卷索引

官規

任免五

- 1505 一山中善右衛門等ニ商法會所元締ヲ命ス 元禄九年
- 1506 一山口秋七郎外ニ名ニ會計官出納司附屬 元禄九年
- 1507 一遠藤三郎外三名ニ會計官驛遞司改正方 元禄九年
- 一命シ水庄彦左衛門外一名ニ同訴訟方ヲ命ス
- 1508 一矢都木高三郎外四名ニ會計官圖書方ヲ命ス 元禄九年
- 1509 一國水恭助外數名ニ鑛山司改役策勳定方 元禄九年
- 一試補ヲ命ス
- 1510 一岡田源八郎ニ金札受拂方加勢ヲ命ス 元禄九年
- 1511 一三井元之助外數名ニ會計官東京支衛為換方頭取及頭取並ヲ命ス 元禄九年
- 1512 一高山鐵三郎外數名ニ民部官給仕門番ヲ命ス 元禄九年
- 1513 一松井清蔭外ニ名ニ度務司判事ヲ命ス 元禄九年
- 1514 一北島五位ニ開墾局知事ヲ命ス 元禄九年
- 1515 一安井弘行ヲ民部官土木司知事ニ任ス 元禄九年
- 1516 一安井弘行外數名ニ土木驛遞租稅司正權ヲ命ス 元禄九年
- 1517 一警尾五條縣知事ヲ兵部大丞ニ兼任ス 元禄九年
- 1520 一伊拉知杜之丞ニ御軍艦等購入御用掛ヲ命ス 元禄九年

マイクログリ 番号

- 1521 一河鱒實文ヲ以テ親任錦旗奉行ト為ス 元禄九年
- 1522 一萬里小路通房ヲ以テ御旗監ト為ス 元禄九年
- 1523 一河鱒實文、錦旗奉行ヲ罷ム 元禄九年
- 1524 一參與兼大阪府知事後藤象次郎ニ治河槻ヲ命ス 元禄九年
- 1525 一中御門大納言外一名ニ治河槻ヲ命ス 元禄九年
- 1526 一國水健三郎外一名ニ御用中別殿ノ譯ヲ命ス 元禄九年
- 一以テ御用筋、韃相議定等ハ毛直ニ申出可キヲ命ス
- 1527 一馬場蒼心外一名ニ治河槻ヲ命ス 元禄九年
- 1528 一細川中將家来江口純三郎御雇ヲ以テ治河槻附屬被仰付タルニ付出仕申付クハキヲ命ス
- 1529 一徳川三位中將家来石黒萬右衛門御雇ヲ以テ治河槻附屬被仰付タルニ付出仕申付クハキヲ命ス 元禄九年
- 1530 一上野右内外一名ニ治河槻ヲ命ス 元禄九年
- 1531 一西尾傳次郎ニ治河槻ヲ命ス 元禄九年
- 1532 一陸奥陽之助ニ治河槻ヲ命ス 元禄九年
- 1533 一三岡四位ニ治河槻策勳ヲ命ス 元禄九年
- 1534 一松島和助治河御用有之會計官ハ出仕ヲ命ス 元禄九年
- 1535 一土屋卓造、治河槻ヲ免シ兵庫縣出仕ヲ命ス 元禄九年
- 1536 一加茂百十外數名ニ刑法官監察司御用掛ヲ命ス 元禄九年

マイク
ロ
番号

- 1538 櫻井房藏外數名ニ刑法官捕亡方捕亡位 存首書 三十一
長及試補ヲ命免ス
- 1542 小原澄太郎外數名ニ鞠獄司吟味役及調査者 存首書 三十二
役ヲ命ス
- 1545 加藤伊平外二名ニ御東華御道中監察御 存首書 三十三
用獄ヲ命ス
- 1546 千原仙右衛門外一名ニ小監察ヲ命ス 存首書 三十四
- 1547 山村淳平ニ御用試補ヲ命ス 存首書 三十五
- 1548 中村晋平外一名ニ從前ノ勤向ヲ免シ鞠 存首書 三十六
獄司出仕ヲ命ス
- 1549 水本成美ヲ明律取調御用獄ト爲ス 存首書 三十七
- 1550 平川鐵藏外二名ニ鞠獄司書記及筆生ヲ 存首書 三十八
命ス
- 1551 中村貞助外二名ニ刑法官玄閣番ヲ命ス 存首書 三十九
- 1552 松村三吾外數名ニ刑法官監察司探索方 存首書 四十
ヲ命ス
- 1554 藤村貞造外三名ニ刑法官門番ヲ命ス 存首書 四十一
- 1555 水谷三造外一名御再幸御道中監察御用 存首書 四十二
獄ヲ命ス
- 1556 津田真一郎外數名ニ刑律取調獄ヲ命ス 存首書 四十三
- 1557 廣瀨寅五郎外一名ニ刑法官應接方及謁 存首書 四十四
者ヲ命ス
- 1558 田中作之丞ニ刑法官鞠獄司見座ヲ命ス 存首書 四十五
- 1559 鳥居久之丞ニ刑法官訴訟獄ヲ命ス 存首書 四十六
- 1560 加藤伊平外一名ニ刑法官贓贖獄ヲ命ス 存首書 四十七
- 1561 堀内慶助外數名ニ刑法官鞠獄司御用獄 存首書 四十八

マイク
ロ
番号

- 1562 及門番ヲ命ス 存首書 四十九
- 1563 草間謙之助ニ刑部者任丁ヲ命ス 存首書 四十九
- 渡邊五郎外四名ニ彈正臺伎部及給仕ヲ 存首書 五十
命ス
- 1564 脇他之助外三名ニ彈正臺々掌ヲ命ス 存首書 五十一
- 1565 大井少巡察外一名ニ彈正臺底務方兼勤 存首書 五十二
ヲ命ス
- 1566 諸橋氏三郎外二名ニ彈正臺巡察屬ヲ命 存首書 五十三
ス
- 1567 柳田榮輔外二名ニ彈正臺門候ヲ命ス 存首書 五十四
- 1568 藤火疏ニ彈正臺底務頭取ヲ命ス 存首書 五十五
- 1569 村田少疏ニ彈正臺馬拭兼勤ヲ命ス 存首書 五十六
- 1570 鈴木彌三郎外一名ニ彈正臺謁者ヲ命ス 存首書 五十七
- 1571 和田彌平太外一名ニ彈正臺被役ヲ命ス 存首書 五十八
- 1572 水村使部ニ彈正臺給仕取締ヲ命ス 存首書 五十九
- 1573 今城中納言外數名ニ石清水臨時祭使等 存首書 六十
參勤ニ及ハカル旨ヲ令シ梅溪宰相中將
外數名ニ同上參勤ヲ命ス
- 1574 勸修寺右中辨ニ松尾祭參向ヲ命ス 存首書 六十一
- 1575 中院大納言外三名ニ祇園臨時祭使等參 存首書 六十二
向ヲ命ス
- 1576 堀川三位ニ八坂臨時祭御服奉仕ヲ命ス 存首書 六十三
- 1577 中端雲齋ニ崇徳天皇神靈遷還御用獄ヲ 存首書 六十四
命ス
- 1578 佐倉逸平外一名ニ神祇官取次方ヲ命ス 存首書 六十五
- 1579 陵宮大夫ニ新嘗祭參勤ヲ命ス 存首書 六十六

マイクログ
リマ番号

1580	一 秋元志朝ニ神武天皇御陵見令ヲ命ス	彦音	六十七
1581	一 植松少将ニ氷川社遷座御用掛ヲ命ス	彦音	六十八
1582	一 山中猷ニ教導局御用掛兼勤ヲ命ス	彦音	六十九
1583	一 菱田文藏ニ教導局御用掛兼勤ヲ命ス	彦音	七十
1584	一 伊能外記外一名ニ教導局書記ヲ命ス	彦音	七十一
1585	一 龜井中将外二名ニ教導局御用掛兼勤ヲ命ス	彦音	七十二
1586	一 清涼寺雪爪ニ教導局御用掛ヲ命ス	彦音	七十三
1587	一 長谷川深美是迄、職務ヲ免シ教導局御用掛ヲ命ス	彦音	七十四
1588	一 長尾良之助外一名ニ御座ヲ以テ教導局筆生ヲ命ス	彦音	七十五
1589	一 副島ニ郎外一名ニ御用掛兼勤ヲ命ス	彦音	七十六
1590	一 伴大郎ニ教導局筆生ヲ命ス	彦音	七十七
1591	一 平田大住ニ教導局御用掛兼勤ヲ命ス	彦音	七十八
1592	一 清涼寺雪爪、教導局御用掛ヲ免ス	彦音	七十九
1593	一 野宮定切ニ山陵御用掛ヲ命ス	彦音	八十
1594	一 山口左源太外二名ニ神祇官下仕ヲ命ス	彦音	八十一
1595	一 野村為藏外五名ニ神祇官附属ヲ命ス	彦音	八十二
1596	一 近藤従五位外一名ニ神祇官々掌試補ヲ命ス	彦音	八十三
1597	一 中御門大納言外數名ニ大原野春日祭等ニ参任ヲ命ス	彦音	八十四
1599	一 鷺津九藏ニ宣教權判官心得ヲ命ス	彦音	八十五
1600	一 神祇少祐青山景通ニ氷川社御改正御用掛ヲ命ス	彦音	八十六

マイクログ
リマ番号

1601	一 三條實美右大臣ヲ以テ神祇伯宣教長官ニ命ス	彦音	八十七
1602	一 度會縣大参事河田景福ニ神宮御改正御用掛ヲ命ス	彦音	八十八
1603	一 豊岡大藏御辭官本番所参勤ヲ命ス	彦音	八十九
1604	一 久世前宰相中将ヲ本番所小番御免列ニ加フ	彦音	九十
1605	一 飛鳥井大納言外二名御辭官本番所小番御免列ニ加フ	彦音	九十一
1606	一 大條有容ニ令シテ官ヲ辞セシメ本番所小番御免列ニ加フ	彦音	九十二
1607	一 柳原光慶御辭官本番所小番御免列ニ加フ	彦音	九十三
1608	一 大原重徳ヲ以テ御内儀並口向取締ト為ス	彦音	九十四
1609	一 戸田忠至ニ御臺所御用並口向取締ヲ命ス	彦音	九十五
1610	一 戸田忠至ヲ御醫支配ト為ス	彦音	九十六
1611	一 平田大角外數名ニ侍講ヲ命シ叙位セシメ	彦音	九十七
1612	一 目賀田谷三郎外數名ニ御馬御用掛ヲ命ス	彦音	九十八
1615	一 平野大隅介外數名ニ典藥寮醫師ヲ命ス	彦音	九十九
1617	一 龜井茲監等ニ御即位新式取調御用掛ヲ命ス	彦音	百
1618	一 三條西外四名ニ御膳水供御御藥等取締ヲ命ス	彦音	百一

マイクログロム番号
（ロマ番号）

方ヲ命ス

1619 一松山鐵藏外六名ニ御東幸中御側御用ヲ命ス
命ス

1620 一長澤純吉外數名ニ御膳水番御用ヲ命ス
1621 一橋本實麗ノ女ヲ典侍局ニ唐搦在良ノ女
ヲ内侍ニ召ス

1622 一萬里小路博房ノ弟秀磨ノ兒勤仕ヲ命ス
1623 一權辨事法野井中將外數名ニ更ニ内辨事
ヲ命ス

1624 一中御門大納言外一名ニ内廷知事ヲ命ス
1625 一井口八次郎外一名ニ宮内省任丁ヲ命ス
1626 一小谷早太外一名ニ宮内省御膳職ヲ命ス
1627 一伊藤左衛門外三名ニ宮内省使番任丁席

中取締ヲ命ス
1628 一中川修理大夫ニ東京行幸御留守中取締
方ヲ命ス

1629 一澤権少丞ノ男久丸ヲ召シ見トス
1630 一典醫ニ命シ公務ノ餘暇大學東校ニ出席

1631 一徳大寺實則ニ宮内大輔准席出仕ヲ命ス
1632 一三條實美ヲ關東監察使ト為シ江藤新平
外四名ヲ以テ之カ附屬ト為ス

1633 一小原忠寬ニ御親征行幸御用職ヲ命ス
1634 一鷹司前右大臣外二名ニ留守長次官ヲ命ス

1635 一高木幸三郎外數名ニ留守官使部及頭取

マイクログロム番号
（ロマ番号）

ヲ命ス

1636 一坪田從六位外一名ニ留守官々掌ヲ命ス
1637 一飯窪從六位外數名ニ留守官非藏人口詰
ヲ命免ス

1639 一松村鐵造外數名ニ留守官觸使ヲ命ス
1640 一三上登外四名ノ留守官守辰ヲ免ス

1641 一坪内嘉兵衛外三名ニ留守官玄閑詰ヲ命ス
1642 一遠藤初之助外三名ニ留守官給仕ヲ命ス
1643 一高木幸三郎外一名ニ留守官使部取締

命ス

方ヲ命ス

マイクロ
フィルム番号

太政類典第一編第三十卷索引

官規

任免六

- 0032 一 野村京七ニ運上所掛ヲ命ス 本任官 一
- 0033 一 楠水平之允ニ運上所掛助役ヲ命ス 元任官 二
- 0034 一 佐藤麟太郎外三名ニ譯官ヲ命ス 元任官 三
- 0035 一 矢吹均護外三名ニ外國官給仕ヲ命ス 元任官 四
- 0036 一 佐藤平吉外五名ニ外國官觸使ヲ命ス 元任官 五
- 0037 一 河北辰之助外二名ニ外國官玄關取次役ヲ命ス 元任官 六
- 0038 一 上柳彦兵衛外數名ニ外國官出納役ヲ命ス 元任官 七
- 0039 一 土倉修理介外數名ニ外國官御用掛ヲ命ス 元任官 八
- 0040 一 小野石齋ニ外國官出仕洋教取調ヲ命ス 元任官 九
- 0041 一 加藤主馬ニ外國官筆生見習ヲ命ス 元任官 十
- 0042 一 木寺善太郎外一名ニ運上所出仕ヲ命ス 元任官 十一
- 0043 一 下妻慎之助外數名ニ外國官觸使小頭ヲ命ス 元任官 十二
- 0044 一 森山貞助ニ外國官書記見習ヲ命ス 元任官 十三
- 0045 一 溝口吉左衛門ニ外國官御用掛試補ヲ命ス 元任官 十四
- 0046 一 水野千波ニ外務少丞兼水原縣大參事ヲ命ス 元任官 十五
- 0047 一 丸山外務大丞外數名ヲシテ唐太ニ出張セルニ命ス 元任官 十六

マイクロ
フィルム番号

- 0051 一 西村佐之助外二名ニ外務省准省掌ヲ命ス 元任官 十七
- 0052 一 西川兵四郎外三名ニ外務省十六等附屬ヲ命ス 元任官 十八
- 0053 一 山崎堅三外數名ニ外務省等外附屬ヲ命ス 元任官 十九
- 0054 一 七條龜之進外數名ニ外務省出仕恩字ヲ命ス 元任官 二十
- 0055 一 柳原椋四位外二名ニ外務省出仕ヲ命ス 元任官 二十一
- 0056 一 木村武治外數名ニ外務省觸使ヲ命ス 元任官 二十二
- 0057 一 尾崎洲五外務省出仕ヲ命ス 元任官 二十三
- 0058 一 間島襄一郎外數名ニ外務省文書司出仕ヲ命ス 元任官 二十四
- 0059 一 外務省門番ヲ置ク 元任官 二十五
- 0060 一 山崎堅三外二名ニ外務省使部ヲ命ス 元任官 二十六
- 0061 一 尼子久誠外一名ニ外務省出仕ヲ命シ能代ニ出張セルニ命ス 元任官 二十七
- 0062 一 鄭文書權正外數名ニ外務省漢洋語學所職員ヲ命ス 元任官 二十八
- 0064 一 大隈重信ニ各國條約改正御用掛ヲ命ス 元任官 二十九
- 0065 一 副島種臣ニ外務省御用專務ヲ命ス 元任官 三十
- 0066 一 中辨山口尚芳ニ外務少輔心得ヲ以テ令省專務ヲ命ス 元任官 卅一
- 0067 一 權辦事坂田恭ニ議長ヲ兼テシメ大木喬任ヲ罷ム尋テ秋月種樹ヲ以テ專ラ之ニ命ス 元任官 卅二

マイクロ
フィルム
番号

- 0068 一 大木喬任 飯島尚信等 議事體裁取調ノ命天保十年 三十三
- 0070 一 山内豊信ニ 議事體裁取調總裁秋月種樹天保十年 三十四
- 0072 一 土岐隼人正外數名ニ 公議所出仕ヲ命ス天保十年 三十五
- 0073 一 森有禮ヲシテ 議長ノ職ヲ兼攝セシメ尋 鋼島齊正ニ 議長兼勤ヲ命ス天保十年 三十六
- 0074 一 神田孝平ヲ以テ 公議所副議長トナス天保十年 三十七
- 0075 一 神祇權判事丸山作樂ニ 本官ヲ以テ 公議所副議長心得ヲ命ス天保十年 三十八
- 0076 一 小野清五郎外一名ニ 公議所史官及書記ヲ命ス天保十年 三十九
- 0077 一 山内豊信ニ 上局議長兼勤ヲ命ス天保十年 四十
- 0078 一 山中五位外數名ニ 待詔局御用掛ヲ命ス天保十年 四十一
- 0079 一 清岡儀作外數名ニ 待詔局知事及判事書ヲ命ス天保十年 四十二
- 0080 一 河野萬壽彌外數名ニ 待詔局参事其他職員ヲ命ス天保十年 四十三
- 0081 一 平田大角外數名ニ 學校掛ヲ命ス天保十年 四十四
- 0083 一 平田大角外數名ニ 望漢所御用掛ヲ命ス天保十年 四十五
- 0086 一 山本觀一 郎ニ 大學校代掛ヲ命ス天保十年 四十六
- 0087 一 片桐省介 外數名ニ 昌平校職員ヲ命ス天保十年 四十七
- 0090 一 清水磯太郎 外數名ニ 昌平校職員ヲ命ス天保十年 四十八
- 0091 一 中川喜助 外一名ニ 學校守衛ヲ命ス天保十年 四十九
- 0092 一 川勝近江 外一名ニ 開成所頭取ヲ命ス天保十年 五十
- 0093 一 算作貞一 郎外數名ニ 學校取調御用掛ヲ命ス天保十年 五十一

マイクロ
フィルム
番号

- 0095 一 内田恒次郎ニ 開成所掛兼勤ヲ命ス天保十年 五十二
- 0096 一 松岡七助ニ 昌平校掛ヲ命ス天保十年 五十三
- 0097 一 竹内節藏 外數名ニ 學校職員ヲ命免ス天保十年 五十四
- 0100 一 芳野五藏 外數名ニ 學校教授ヲ命ス天保十年 五十五
- 0103 一 松岡七助 外一名ニ 學校頭取ヲ命ス天保十年 五十六
- 0104 一 山内豊信 外數名ニ 學校知事學以下職員ヲ命ス天保十年 五十七
- 0105 一 田中清藏 外數名ニ 學校學生ヲ命ス天保十年 五十八
- 0106 一 松本三之助 外一名ニ 學校給仕ヲ命ス天保十年 五十九
- 0107 一 江原鉦次郎 外二名ニ 開成所寄居寮取締ヲ命ス天保十年 六十
- 0108 一 宇都宮三郎ニ 開成所化學御用掛ヲ命ス天保十年 六十一
- 0109 一 木村莊之助 外數名ニ 史料編集大國史校正御用掛ヲ命ス天保十年 六十二
- 0110 一 柳川春三 外數名ニ 府縣學校取調御用掛ヲ命ス天保十年 六十三
- 0112 一 加藤清三郎 外數名ニ 開成所附屬ヲ命ス天保十年 六十四
- 0113 一 三條實美ヲ以テ 史局總裁ニ任ス天保十年 六十五
- 0114 一 喜多村哲三 外數名ニ 開成所手傳ヲ命ス天保十年 六十六
- 0115 一 福岡藤次 外一名ニ 學校御用掛ヲ命ス天保十年 六十七
- 0116 一 平田六位 外二名ニ 皇學所教授ヲ命ス天保十年 六十八
- 0117 一 大鞠樂之助ニ 植物御用掛ヲ命ス天保十年 六十九
- 0118 一 土屋榮五郎ニ 開成所會議掛ヲ命ス天保十年 七十
- 0119 一 高橋新外 一名ニ 開成所出仕ヲ命ス天保十年 七十一
- 0120 一 近藤如水ニ 開成所器械御用掛ヲ命ス天保十年 七十二

(マイクロ)
コマ番号

- 0121 一 堀田政次郎ニ開成所活字御用掛ヲ命ス 三年七月廿 七十三
- 0122 一 柳川春蔭外一名ニ開成所翻譯校正掛ヲ命ス 三年四月廿 七十四
- 命ス
- 0123 一 大野研齋ニ大學校録事心得ヲ命ス 三年七月廿 七十五
- 0124 一 石神良策ニ醫學所病院種痘館徴院藥園 三年正月廿 七十六
- 五局取締ヲ命ス
- 0125 一 岩佐玄珪外一名ニ醫學校取調御用掛及 三年正月廿 七十七
- 權判事ヲ命ス
- 0126 一 高橋文貞外一名ニ病院當直醫官ヲ命ス 三年五月廿 七十八
- 0127 一 島村構甫外數名ニ醫學校教授ヲ命ス 三年五月廿 七十九
- 0128 一 高橋史生外一名ニ大學校書籍掛ヲ命ス 三年六月廿 八十
- 0129 一 上野清若外一名ニ大學校給仕命免 三年九月廿 八十一
- 0130 一 堤助作ニ準少察長ヲ命ス 三年九月廿 八十二
- 0131 一 澁川孫太郎外一名ニ准大得業生ヲ命ス 三年七月廿 八十三
- 0132 一 瀨脇中助教外數名ニ英佛講習所及數學 三年五月廿 八十四
- 所取締ヲ命ス
- 0133 一 内田中博士外一名ニ大學翻譯督修ヲ命ス 三年五月廿 八十五
- 命ス
- 0134 一 小澤楯大主簿ニ大學寫字生取締ヲ命ス 三年五月廿 八十六
- 0135 一 寺島時郎外數名ニ大學門守衛及取締ヲ命ス 三年五月廿 八十七
- 命ス
- 0136 一 柴田浩三ニ大學准史生ヲ命ス 三年七月廿 八十八
- 0137 一 藤澤使部外一名ニ大學外國人護衛ヲ命ス 三年七月廿 八十九
- 命ス
- 0138 一 青山從六位ニ大學御用掛ヲ命ス 三年正月廿 九十
- 0139 一 戸田寛十郎外數名ニ大學等外出仕ヲ命ス 三年正月廿 九十一

(マイクロ)
コマ番号

- 0140 一 土御門和丸外數名ニ天文曆道御用掛ヲ命ス 三年正月廿 九十二
- 命ス
- 0142 一 堀敬太郎外數名ニ大學出仕ヲ命ス 三年七月廿 九十三
- 0143 一 林大九藏外一名ニ弘曆掛頭取ヲ命ス 三年正月廿 九十四
- 0144 一 内田五觀外數名ニ星學局督修及取締ヲ命ス 三年正月廿 九十五
- 命ス
- 0145 一 留守官高谷龍洲外數名ニ大學御用掛ヲ命ス 三年正月廿 九十六
- 命ス
- 0147 一 後題院彦次郎外數名ニ京都學校教官心得ヲ命ス 三年正月廿 九十七
- 命ス
- 0148 一 新官涼民外數名ニ京都大學醫員ヲ命ス 三年正月廿 九十八
- 0149 一 大野研齋外二名ヲ留守官ニ任シ京都學 三年正月廿 九十九
- 校ハ出仕セシム
- 0150 一 松尾伯耆中川對馬ニ關東監察使附屬ヲ命ス 三年四月廿 百
- 命ス
- 0151 一 土肥謙藏ニ監察使ヲ命シ隱岐ニ派遣ス 三年五月廿 百一
- 0152 一 大原俊實西四辻公業ニ關八州監察使ヲ命ス 三年五月廿 百二
- 命ス
- 0153 一 大原重徳ヲ笠松縣ニ遣リ水害地方ヲ巡察セシム 三年正月廿 百三
- 命ス
- 0154 一 間島萬次郎ヲ岸和田ニ遣リ其地ヲ監察セシム 三年正月廿 百四
- 命ス
- 0155 一 松岡嘉之助ヲ信州ニ遣リ其地方ヲ監察セシム 三年正月廿 百五
- 命ス
- 0156 一 渡邊昇ヲ監察使トシ宮脇小源太ヲ監察 三年正月廿 百六

第一編 三官 規
マイクロ
コマ番号

- 0157 副使トナシ五島ニ遣ス
一新五郎ヲ以テ奥羽巡察使トナシ岡谷鋭寛政十四年 百七
吉等ヲシテ隨從セシム
- 0159 一平松時厚ヲ以テ岩代國巡察使トシ林榮寛政十四年 百八
次郎等ヲシテ附屬トナス尋テ時厚ノ巡
察使ヲ止ム
- 0160 一四條隆平ヲ以テ岩代國巡察使トシ師岡寛政十四年 百九
豐輔等ヲシテ之カ附屬トナス
- 0162 一若松嘉之助ヲ若松巡察使トナシ岩波篠寛政十四年 百十
之助ヲシテ附屬トナス
- 0163 一正親町中將ヲ以テ十津川巡察使トナシ寛政十四年 百十一
片岡源馬等ヲ附屬トナス
- 0165 一坊城左少辨ヲ以テ兩羽巡察使トシ船越寛政十四年 百十二
- 洋之助ヲ附屬トナス
- 0166 一久我通久ヲ以テ三陸巡察使トシ渡邊清寛政十四年 百十三
左衛門ヲ附屬トナス
- 0167 一醍醐忠順ヲ以テ三陸巡察使トシ岡都正寛政十四年 百十四
藏ヲ附屬トナス尋テ忠順ノ巡察使ヲ免
ス
- 0168 一坊城左少辨ヲ以テ三陸巡察使トナシ尋寛政十四年 百十五
テ警城國巡察使ヲ命ス岡部正藏等ヲシ
テ之カ附屬トナス
- 0169 一小原仁兵衛ニ御親征行幸御用掛ヲ命ス寛政十四年 百十六
- 0170 一坊城俊政ヲ以テ行幸奉行トナス寛政十四年 百十七
- 0171 一中村播磨介ニ印司ヲ命ス寛政十四年 百十八
- 0172 一永井土佐守外數名ニ大坂行幸御列奉行寛政十四年 百十九

マイクロ
コマ番号

- 0173 一古賀一平外三名ニ御領所御用掛ヲ命ス寛政十四年 百二十
- 0174 一井上聞多ヲ長崎府製鐵所御用掛トナス寛政十四年 百二十一
- 0175 一寺木甚右衛門等ニ大宮御所普請職員ヲ命ス寛政十四年 百二十二
- 0176 一三井八郎右衛門外數名ニ東幸ニ關スル寛政十四年 百二十三
金穀出納取締ヲ命ス
- 0177 一加藤伊平外一名ニ御東幸御用掛ヲ命ス寛政十四年 百二十四
- 0178 一加藤弘藏ニ政体律令取調御用掛ヲ命ス寛政十四年 百二十五
- 0179 一大原少將外二名ニ東北諸藩賞罰取調掛寛政十四年 百二十六
ヲ命ス
- 0180 一山中靜逸外數名ニ奥羽府縣取調掛ヲ命ス寛政十四年 百二十七
- 0182 一松山鐵藏外數名ニ御列御用掛ヲ命ス寛政十四年 百二十八
- 0183 一大原少將外數名ニ皇居御造營掛ヲ命ス寛政十四年 百二十九
- 0184 一橋本大夫外數名ニ靜寛殿御上京御用掛寛政十四年 百三十
ヲ命ス
- 0185 一長谷部卓爾外一名ニ箱館產物取調御用寛政十四年 百三十一
掛ヲ命ス
- 0186 一東久世中將外數名ニ民政取調掛ヲ命ス寛政十四年 百三十二
- 0187 一塩谷甲介ニ東京繪圖取調御用掛ヲ命ス寛政十四年 百三十三
- 0188 一渡邊清左衛門外二名ニ賞典取調御用掛寛政十四年 百三十四
ヲ命ス
- 0189 一鷹司前右大臣ニ宮公卿取締ヲ命ス寛政十四年 百三十五
- 0190 一坊城右大辨等相外二名ニ給祿取締御用寛政十四年 百三十六
掛ヲ命ス

マイクロ
コマ番号

- 0191 一廣澤兵助外三名ニ耶蘇教宗徒御處置取_{享青旨} 百世七
調掛ヲ命ス
- 0192 一相良傳齋外數名ニ蝦夷開拓御用掛ヲ命_{享青旨} 百世八
ス
- 0193 一坊城右大辨宰相ニ祭祀行幸御用掛ヲ命_{享青旨} 百世九
ス
- 0194 一中川元續ニ恭明宮御造營御用掛ヲ命ス_{享青旨} 百世一〇
- 0195 一山谷秀實外一名ニ御系圖取調局出仕及_{享青旨} 百世一一
御用掛ヲ命ス
- 0196 一大録言嵯峨實慶外數名ニ大嘗會御用掛_{享青旨} 百世一二
ヲ命ス
- 0197 一船越衛外一名ニ皇族家事取扱ヲ命ス_{享青旨} 百世一三

マイクロ
コマ番号

太政類典第一編第三十一卷索引

官規

任免七

- 0212 一 久我通久ヲ大和國鎮臺ニ任ス 元享元年 一
- 0213 一 大村純經ニ長崎取締ヲ命ス 元享元年 二
- 0214 一 織田長房大和鎮臺ヲ置クヲ以テ其事ニ從ハシコトヲ請フ 元享元年 三
- 0215 一 醍醐忠順伊達宗城ヲ大坂裁判所總督ト爲シ且警衛ヲ其藩ニ命ス又岸和田藩ニ大坂市中取締ヲ命ス 元享元年 四
- 0217 一 久我通久ヲ更ニ大和國鎮臺總督ニ任シ 元享元年 五
- 0219 一 東久世通禧ヲ兵庫裁判所總督薄宣嘉ヲ 元享元年 六
- 0220 一 長崎裁判所總督ト爲ス 元享元年 七
- 0221 一 伊達宗城ノ大坂裁判所副總督ヲ罷ム 元享元年 八
- 0222 一 東久世通禧ノ兵庫裁判所總督ヲ罷メ更ニ 元享元年 九
- 0223 一 鍋島直大ヲ横濱裁判所副總督ト爲ス外 元享元年 十
- 0224 一 國事務局輔政ノ如シ 元享元年 十一
- 0226 一 横濱裁判所總督東久世通禧ニ命シ 元享元年 十二
- 0227 一 關市事務副總督ノ事ヲ兼攝セシム 元享元年 十三
- 0228 一 西園寺公望ヲ府中裁判所總督ト爲ス 元享元年 十四
- 0229 一 北陸道先鋒兼鎮撫副總督四條隆平ヲ新 元享元年 十五
- 0230 一 瀨裁判所總督兼副總督ト爲ス 元享元年 十六

マイクロ
コマ番号

- 0228 一 小笠原痛衛門ヲ北越新潟裁判所判事加 元享元年 十四
- 0229 一 勢ト爲ス 元享元年 十五
- 0230 一 滋野井公壽ヲ佐渡裁判所總督ニ任ス 元享元年 十六
- 0231 一 戸田忠全ニ京都裁判所總督兼勤ヲ命ス 元享元年 十六下
- 0232 一 嘉影親王ノ軍防事務ヲ罷メ箱館裁 元享元年 十七
- 0233 一 到所總督ト爲ス尋テ辭ス即チ舊ニ復ス 元享元年 十八
- 0234 一 議定池田章政ニ江戸鎮臺輔兼警衛ヲ命 元享元年 十九
- 0235 一 滋野井公壽ノ佐渡裁判所總督ヲ免シ同 元享元年 二十
- 0236 一 所鎮撫使ニ任シ大原重徳ノ笠松裁判所 元享元年 二十一
- 0237 一 總督ヲ免ス 元享元年 二十二
- 0238 一 清水谷公考ヲ箱館府知事ニ任ス 元享元年 二十三
- 0239 一 土井利恒箱館裁判所副總督ヲ辭ス之ヲ 元享元年 二十四
- 0240 一 醜ス 元享元年 二十五
- 0241 一 木村貞通ノ舊職ヲ罷メ更ニ日向富高知 元享元年 二十六
- 0242 一 縣事ヲ命ス 元享元年 二十七
- 0243 一 田内盛徳ヲ微不至濃州笠松知縣事ニ任ス 元享元年 二十八
- 0244 一 佐々木高行ヲ肥後天草富岡知縣事ニ任 元享元年 二十九
- 0245 一 松方正義ノ舊職ヲ罷メ更ニ豊後日田縣 元享元年 三十
- 0246 一 知事ニ任ス 元享元年 三十一
- 0247 一 長谷信篤ヲ京都府知事ニ任ス 元享元年 三十二
- 0248 一 辻維岳ヲ大津知縣事ニ任ス 元享元年 三十三
- 0249 一 伊王野坦ヲ微不至後久美濱縣知事ニ任 元享元年 三十四
- 0250 一 醍醐忠順ノ大坂裁判所總督ヲ罷メ更ニ 元享元年 三十五

マイクロ
リール番号

- 0244 大坂府知事ト為ス
一 澤宜嘉ノ舊職ヲ罷ノ更ニ長崎府知事ヲ命ス 元禄四年 廿九
- 0245 一 久我通久ノ大和鎮撫總督ヲ免ス 元禄四年 三十
- 0246 一 江戸府ヲ置キ木村重任等ヲ以テ判事ト命ス 元禄五年 卅一
- 0248 一 四條隆誨ヲ甲府地方鎮撫使ト為ス 元禄五年 卅二
- 0249 一 四條隆誨ノ甲府鎮撫使ヲ罷ノ駿府地方鎮撫使ヲ命ス 元禄五年 卅三
- 0250 一 内海利貞ヲ倉敷知縣事ニ任ス 元禄五年 卅四
- 0251 一 長谷部恕連ヲ微士濃州笠松知縣事ニ任ス 元禄五年 卅五
- 0252 一 春日仲裏ヲ微士奈良知縣事ニ任ス 元禄五年 卅六
- 0253 一 有栖川熾仁親王ヲ江戸鎮臺ニ拜ス 元禄五年 卅七
- 0254 一 後藤元燁ニ水官ヲ以テ大坂府在勤ヲ命ス 元禄五年 卅八
- 0255 一 參與小松清康ニ水官ヲ以テ大坂府在勤ヲ命ス 元禄五年 卅九
- 0256 一 大坂府判事伊藤博文ヲ以テ兵庫縣知事ト為ス 元禄五年 四十
- 0257 一 三條右大臣以下ニ鎮持等ノ諸職ヲ命免ス 元禄五年 卅十一
- 0258 一 關澤六左衛門ヲ微士越後府判事ニ任ス 元禄五年 卅十二
- 0259 一 安井顯比ノ舊職ヲ罷ノ更ニ越後府判事ニ任ス 元禄五年 卅十三

マイクロ
リール番号

- 0260 一 小笠原彌右衛門外ニ名ヲ微士越後府權判事ニ任ス 元禄五年 卅十四
- 0261 一 梅村準ヲ微士飛騨國高山縣知事ニ任ス 元禄五年 卅十五
- 0262 一 内海貞利ノ倉敷知縣事ヲ罷ム 元禄五年 卅十六
- 0263 一 鍋島貞幹ヲ假ニ下野國真岡知縣事ト為ス 元禄五年 卅十七
- 0264 一 橋本實梁西田辻公業ノ鎮臺輔ヲ罷ム 元禄五年 卅十八
- 0265 一 江戸府知事島九光徳ヲ以テ鎮臺輔ト為ス 元禄五年 卅十九
- 0266 一 大原俊賢ノ鎮臺輔ヲ罷ム 元禄五年 五十
- 0267 一 長岡尚ヲ微士三河知縣事ニ任ス 元禄五年 五十一
- 0268 一 三河兼遠江鎮撫使平松時厚ヲ罷ム 元禄五年 五十二
- 0269 一 嘉彰親王ニ軍務官知事ヲ以テ會津征討ヲ命ス 元禄五年 五十三
- 0270 一 有栖川宮以下ニ江戸鎮臺職負ヲ命ス 元禄五年 五十三
- 0272 一 外國官副知事鍋島直大ヲシテ神奈川府ヲ兼務セシム 元禄五年 五十四
- 0273 一 東久世通禧ノ議定兼橫濱裁判所總督ヲ罷ノ更ニ神奈川府知事ト為ス 元禄五年 五十五
- 0274 一 大音厚龍ニ御厓ヲ以テ上野岩鼻知縣事ヲ命ス 元禄五年 五十六
- 0275 一 鎮臺府山田政則ヲ以テ武藏知縣事ト為ス 元禄五年 五十七
- 0276 一 五條為榮ヲ以テ軍務官兵學校奉行助役ト為ス 元禄五年 五十八
- 0277 一 鎮臺府松村長為ヲ以テ武藏知縣事ト為ス 元禄五年 五十九

マイクロ
フィルム
番号

- 0278 一 笠松縣知事長谷部想連ヲ罷ノ判事林某元禄九月廿
ヲ以テ之ニ代ハ三河縣知事長岡恂ヲ罷
ス 六十
- 0279 一 大坂府判事小河一敏ヲ以テ堺縣知事ト為ス元禄九月廿
為ス 六一
- 0280 一 柴山典ヲ上総房州監察兼知縣事ト為ス元禄九月廿
ス 六十二
- 0281 一 岩松俊純ヲ以テ越後府知事ト為ス元禄九月廿
ス 六十三
- 0282 一 滋野井公壽ノ佐渡國鎮撫使ヲ罷ム元禄九月廿
六十四
- 0283 一 橋本實梁ヲ以テ度會府知事ト為ス元禄九月廿
六十五
- 0284 一 穗波経度ノ舊職ヲ罷メ更ニ兵學校攝ヲ命ス元禄七月廿
六十六
- 0285 一 鎮臺府桑山効ヲ以テ知縣事ト為シ武藏元禄九月廿
六十七
- 0286 一 西郡下総一郡ヲ管セシム
後藤元燁ニ本官ヲ以テ大坂府知事ヲ兼元禄九月廿
ネシム 六十八
- 0287 一 有栖川熾仁親王ノ鎮臺ヲ罷メ三條實美元禄九月廿
ヲ以テ鎮將ニ拜ス 六十九
- 0292 一 小原正東ヲ徵シ倉敷縣知事ニ任ス元禄九月廿
七十
- 0293 一 度會府ヲ置キ山田奉行本多忠實ヲ罷ム元禄九月廿
七十一
- 0294 一 水尻龍ヲ徵シ三河知縣事ニ任ス元禄九月廿
七十二
- 0295 一 鍋島直紀ヲ甲府城代ト為ス元禄九月廿
七十三
- 0296 一 奈良縣知事春日仲襄ヲ罷ム元禄九月廿
七十四
- 0297 一 田辻公賀ヲ越後府知事ニ任ス元禄九月廿
七十五
- 0298 一 四條隆平ノ舊職ヲ罷メ更ニ越後國柏崎元禄九月廿
縣知事ニ任ス 七十六

マイクロ
フィルム
番号

- 0299 一 秋元志朝ヲ山陵副管ニ任ス元禄九月廿
七十七
- 0300 一 園池公靜ヲ奈良府知事ニ任ス元禄九月廿
七十八
- 0301 一 北小路俊昌ヲ以テ伊那縣知事ト為ス元禄九月廿
七十九
- 0302 一 佐々布直武ヲ下総知縣事ト為シ肥後藩元禄九月廿
ノ管轄ヲ罷ム 八十
- 0303 一 鎮將府武藏ノ知縣事松村長為ヲ罷メ古元禄九月廿
賀定雄ヲ以テ之ニ代フ 八十一
- 0304 一 三條右大臣以下ニ鎮將府諸職ヲ命ス元禄九月
八十二
- 0307 一 吉井源馬ヲ徵シ佐渡判縣事ニ任ス元禄九月廿
八十三
- 0308 一 鍋島直火上書シテ支族鍋島直紀ノ甲府元禄九月廿
城代ヲ拜ス之ヲ允ス 八十四
- 0310 一 成澤公直ヲ甲州市川知縣事ニ任ス元禄九月廿
八十五
- 0311 一 石田廣和ヲ甲州石和知縣事ニ任ス元禄九月廿
八十六
- 0312 一 赤松成允ヲ甲州府中知縣事ニ任ス元禄九月廿
八十七
- 0313 一 田辻公賀ノ越後府知事ヲ罷メ三等陸軍元禄九月廿
將ト為ス 八十八
- 0314 一 四條隆平ノ柏崎縣知事ヲ罷メ越後府知元禄九月廿
事ニ任ス 八十九
- 0317 一 久我通城ヲ以テ柏崎縣知事ト為ス元禄九月廿
九十
- 0318 一 外國官副知事兼神奈川府知事東久世通元禄九月廿
禰ニ命シ議定同様に心得ヲ以テ議政局ニ
出動セシム 九十一
- 0319 一 水尻龍ノ三河知縣事ヲ罷メ鎮將府出仕元禄九月廿
ヲ命ス 九十二
- 0320 一 小川弘淵ヲ徵シ三河縣判事ニ任ス元禄九月廿
九十三
- 0321 一 井上馨ノ佐渡縣知事ヲ罷ム元禄九月廿
九十四

(マイクロ)
リール番号

- 0322 一 鎮將府廢セラルト雖モ尚ホ蜂須賀茂慶長 九十五
一 齋東久世通禎大久保利通ニ本官ヲ以テ
東京ニ在勤セシム
- 0323 一 赴後府知事四條隆平ヲ罷メ同府総督府慶長 九十六
参謀西園寺公望ヲ以テ知事ト為ス
- 0325 一 議定鍋島直正ニ本官ヲ蝦夷開拓督務ヲ慶長 九十七
命ス
- 0326 一 鍋島直大ヲ大納言ニ任シ開拓長官改メ慶長 九十八
如シ大隈重信外三名ヲ北海道開拓御用
撤ト為シ澤宣嘉外一名ニ函館出張ヲ命
ス
- 0327 一 外務少丞水野良之ヲ木原縣大参事ニ兼慶長 九十九
任ス
- 0329 一 東久世通禎ヲ開拓長官ニ任ス慶長 百
- 0330 一 京都兵部省ヲ廢スルニ因リ戍兵管轄等慶長 百一
ヲ藤村兵部權少丞ヲ京都府少参事
ニ兼任ス
- 0331 一 島本藩三郎ニ五條縣出仕ヲ命シ兵部大慶長 百二
丞改メ如シ
- 0332 一 黒田清隆ヲ開拓次官ニ任シ樺太專務ヲ慶長 百三
命ス
- 0333 一 中野外務權大丞ニ本官ヲ以テ神奈川縣慶長 百四
事務ヲ管掌セシム
- 0334 一 片岡利和ヲ兵部少丞東京府少参事ニ任慶長 百五
ス
- 0335 一 江刺縣權知事熊本藩山田十郎免官及拘慶長 百六

(マイクロ)
リール番号

- 0336 一 笠松裁判所ヲ置キ參與大原重徳ヲ以テ慶長 百七
總督ト為シ參與林某ヲ内國事務局推利
事ト為シ笠松ニ駐在セシム又參與木村
貞通ノ軍監ヲ罷ム
- 0337 一 参河裁判所總督平松時厚ヲ以テ参河遠慶長 百八
江鎮撫使ト為ス
- 0339 一 笠松縣知事林七門ヲ罷メ長谷部忠連ヲ慶長 百九
以テ之ニ代フ
- 0340 一 滋野井公壽ヲ甲斐府知事ト為シ柳原前慶長 百十
光ノ鎮撫使及三縣知事ヲ罷ム
- 0342 一 諸侯ヲ藩知事ニ改任スルノ策ヲ問ヒ尋慶長 百十一
テ各知事命ヲ揮ス
- 0348 一 水野忠和ヲ以テ山形藩知事ト為ス慶長 百十二
- 0349 一 南部利恭ヲ以テ盛岡藩知事ト為ス慶長 百十三
- 0351 一 酒井忠祿ヲ以テ莊内藩知事ト為シ從五慶長 百十四
位ニ叙ス
- 0352 一 松平忠敬ニ先人忠誠ノ封ヲ襲カシメ忍慶長 百十五
藩知事ト為ス
- 0353 一 安藤信勇ヲ以テ磐城平藩知事ト為ス慶長 百十六
- 0355 一 松平定敬ヲ以テ桑名藩知事ニ任ス慶長 百十七
- 0357 一 戸田氏良ヲ野村藩知事ト為ス慶長 百十八
- 0358 一 板倉勝彌ヲ以テ高梁藩知事ト為ス慶長 百十九
- 0359 一 牧野廉氏ヲ以テ小諸藩知事ト為ス慶長 百二十
- 0360 一 池田政禮ヲ以テ生坂藩知事トナス慶長 百二十一
- 0361 一 佐竹義理ヲ以テ岩崎藩知事ト為ス慶長 百二十二

マイクロ
コマ番号

- 0362 一松平容大ヲ以テ斗南藩知事ニ任ス 元禄十一年 百廿三
- 0363 一松平圖書頭外ニ名知藩事ヲ辞ス許サス 元禄十一年 百廿四
- 0364 一織田信敏再勤知藩事ニ任ス 元禄十一年 百廿五
- 0365 一津輕松前藩知事分家津輕承叙ニ土地ヲ 元禄十一年 百廿六
- 分典シ知藩事ニ任セラレシム 元禄十一年
- 0366 一米津長藩知事願ヨリ大綱藩知事ト 元禄十一年 百廿七
- 為ス
- 0367 一北條狭山藩知事ノ請ヲ允シ其官ヲ免ス 元禄十一年 百廿八
- 0368 一吉井吉井藩知事ノ請ヲ允シ其官ヲ免ス 元禄十一年 百廿九
- 0370 一上杉從五位ニ知事ヲ助ケ藩務ニ與ラシ 元禄十一年 百三十
- 0371 一火久保忠禮ニ知事ヲ助ケ藩務ニ與ラシ 元禄十一年 百三十一
- 0372 一池田徳潤ヲ福水藩知事ニ任ス 元禄十一年 百三十二
- 一華頂宮ニ親征供奉ヲ命ス 元禄十一年
- 一有栖川宮ニ親征供奉ヲ命ス 元禄十一年
- 一池田五位等ニ東幸御用掛ヲ命ス 元禄十一年
- 一東幸先着トシテ土佐中納言ニ海路京ニ 元禄十一年
- 控ラシム 元禄十一年
- 一東幸先駈ヲ土佐少將ニ命ス 元禄十一年
- 一土佐少將ノ前駈ヲ罷メ同姓兵之助ヲシ 元禄十一年
- テ代ラシム 元禄十一年
- 一平野内藏助ニ東幸供奉ヲ命ス 元禄十一年
- 一平野内藏助供奉ヲ改メ女房族中取締ヲ 元禄十一年
- 命ス 元禄十一年
- 一加藤出雲守ニ東幸供奉輔相ヲ命ス 元禄十一年

マイクロ
コマ番号

- 一加藤遠江守ニ行幸前駈ヲ命ス 元禄十一年
- 一因幡中將ニ行幸後駈ヲ命ス 元禄十一年
- 一因幡中將後駈ヲ罷メ因幡撰津守ニ命ス 元禄十一年
- 一池田撰津守池田侍從ノ行幸後駈ヲ罷メ 元禄十一年
- 兵ヲ東京ニ遣ハシ 元禄十一年
- 一池田侍從ニ行幸供奉ヲ命ス 元禄十一年
- 一池田丹波守ニ東幸供奉ヲ命ス 元禄十一年
- 一池田丹波守供奉ヲ罷ム 元禄十一年
- 一小松玄蕃頭ニ東京先着山中勅使ニ御用 元禄十一年
- 掛ヲ命シ久松隱岐守ニ重臣ヲ以テ供奉 元禄十一年
- シム 元禄十一年
- 一戸田備中守ノ東幸供奉ヲ罷ム 元禄十一年
- 一新五郎ニ東幸御用掛ヲ命ス 元禄十一年
- 一井伊右京亮家士岡本愿助ニ東幸御用掛 元禄十一年
- ヲ命ス 元禄十一年
- 一徳川三位中將以下教藩ノ士ニ東幸御用 元禄十一年
- 掛ヲ命ス 元禄十一年
- 一池辺五位ニ東京先着ヲ命ス 元禄十一年
- 一東儀石見介東儀將曹ニ東幸中奉樂御用 元禄十一年
- 掛ヲ命ス 元禄十一年
- 一万里小路權右中弁ニ還幸供奉ヲ命ス 元禄十一年
- 一細川越中守還幸供奉ヲ罷ム 元禄十一年
- 一細川中將ニ還幸御用掛ヲ命ス 元禄十一年
- 一前田宰相中將ニ供奉、後衛ヲ命ス 元禄十一年
- 一有馬中將ニ供奉、前衛ヲ命ス 元禄十一年

マイクロ
コマ番号

一有馬中将前衛ヲ罷メ本官ヲ以テ供奉セ享貞寺
シム全上

一井伊中将ニ供奉前驅ヲ命ス全上享貞寺

一加藤能登守ニ内侍所警衛供奉ヲ命ス全上享貞寺

一徳川三位中将ニ東幸供奉前驅ヲ命ス全上享貞寺

一兵部卿官及木村三郎外一名ニ東幸供奉
ヲ命ス全上享貞寺

一徳川三位中将、東幸供奉ヲ罷ム全上享貞寺

一前田宰相中将井伊中将加藤能登守ノ供
奉ヲ罷ム全上享貞寺

一徳嶋藩ニ山陵拝御、供奉ヲ命ス全上享貞寺

一五辻少辨ニ皇后東幸行啓御用掛ヲ命ス
全上享貞寺

一姫路藩ニ命シ皇后行啓前衛供奉セシム享貞寺
官内行事
ニ載ス

一熊本藩ニ命シ皇后行啓前後警衛セシム享貞寺
全上

一熊本藩皇太后行啓供奉警衛ヲ罷ム全上享貞寺

一華頂宮ニ二条行幸供奉ヲ命ス全上享貞寺

第一編 三官 規

101

(マイクロ) (コマ番号)

太政類典第一編第廿二巻索引

官規

賞典恩典一

- 0381 一 大坂行在所ニ於テ市中極老ノ者ニ教ヲ元禄四年賜フ 一
- 0395 一 京都府下孝子節婦并七十歳以上ノ者ヲ元禄四年録上セシム 二
- 0396 一 養老ノ典ヲ擧ケテ府藩縣高年ニ扶持米ヲ元禄七年賜フ 三
- 0402 一 京都府下高壽之者ニ金圓ヲ賜フ元禄四年 四
- 0404 一 東巡治道孝子義僕其他賞恤ノ例ヲ擴メ元禄四年 五
- 0405 一 孝子義僕以下賞恤ヲ全國ニ行フ元禄七年 六
- 0408 一 東巡ノ際賑恤ノ一例ヲ示シ各府縣ニ準元禄七年行セシム 七
- 0409 一 孝子義僕其他賑恤中大夫以下領地ニ係ル者ハ傍近府縣ニ於テ租税金ノ中ヨリ下賜セシム 八
- 0412 一 養老扶持下賜ノ初期及前年死亡ノ者毎元禄七年年五月中ニ開申セシム 九
- 0413 一 伊那縣々用ニ使役スルモノ及勤王奇特者等賞典處分ヲ候ス元禄七年 十
- 0414 一 官負褒賞等從來長官意見ヲ以テ專行セ元禄七年ルモノアリ今後豫メ具狀經伺、後處分セシム 十一
- 0417 一 府殿奉職規則ニ於テ委任セル賞典金數元禄七年 十二

(マイクロ) (コマ番号)

- 0419 一 制限負數ヲ定ム 一
- 0420 一 府縣判任以下并平民一人ニ付金二千匹享和元年未ニ依違ハ賞典委任尤多人数并機會切迫ナラサル分ハ伺出シム 十四
- 0421 一 官川藩管下孝子賞譽及窮民救助ノ處分ヲ候ス享和元年 十四
- 0421 一 東京府貧民ノ救恤金等寄附ノ者賞典ノ規則ヲ候ス享和元年 十五
- 0426 一 福島縣輕賞輕罰ノ内規則ヲ定メテ享和元年請フ 十六
- 0428 一 濱田縣窮民救助ノ為メ金數ヲ獻納スル者賞典布告ノ金額ニ準シ物品ヲ以テスルヲ許ス享和元年 十七
- 0430 一 篤行奇特者等賞賜ノ品物自今東京府救育所ノ製品ヲ用エルコトニ定ム享和元年 十八
- 0446 一 松平慶永勵勤ニ付直衣ヲ聽ス享和元年 十九
- 0447 一 大坂裁判所ニ令シ孝子節婦高年篤志者ヲ録上セシム享和元年 二十
- 0448 一 毛利内匠禁閑守衛ノ勞ヲ賞シ直垂地ヲ賜フ享和元年 廿一
- 0449 一 本多主膳正外一名、市中取締ニ尽カセ享和元年ルヲ賞ス 廿二
- 0450 一 田宮如雲市中取締ノ勞ヲ褒ス享和元年 廿三
- 0451 一 尾張三位中將ニ達シ藩士田宮如雲市中取締ノ勞ヲ賞シ物ヲ賜フ享和元年 廿四
- 0452 一 尾張三位中將外ニ諸候ニ達シ各藩士ノ尾張 廿五

(マイクロ)
番号

- 0453 市中取締ニ盡カセルヲ賞シ金ヲ賜フ
一尾張三位中将ニ達シ其藩士ノ市中取締ニ盡カセルヲ賞シ金ヲ賜フ
ニ十六
- 0454 一坊城右大辨以下五名辨事職勤務ヲ勞テ奉旨賞シ組職結ヲ免ス
ニ十七
- 0455 一田縣知事松方正義ノ奉職勤勉ヲ褒シ奉旨賞シ之ヲ獎勵ス
ニ十八
- 0456 一津和野中将福羽五位御即位新式取調ノ奉旨賞シ勞ヲ賞シ物ヲ賜フ
ニ十九
- 0458 一伊達宰相ノ勵勤思食ヲ以テ直衣ヲ聽テ奉旨賞シ
三十
- 0459 一長谷川ニ右衛門以下廿八名ノ時事多端ニ奉旨賞シ之際ニ勵精セルヲ褒シ物ヲ賜フ
三十一
- 0460 一軍艦試御諸事周到ヲ褒シ谷村小吉以下三名ニ物ヲ賜ヒ軍務官ニ酒肴ヲ賜ヒ益々海軍ヲ講究スヘキヲ獎勵ス
三十二
- 0461 一織田撰津守以下三名御陵修葺ノ資ヲ助ケ忒ハ其事ニ服セルヲ賞シ衣及ヒ金ヲ賜フ差アリ
三十三
- 0462 一三條右大臣輔相獨任ノ勞ヲ慰諭シ之ヲ獎勵ス
三十四
- 0463 一春日丸船將赤塚源六ノ航海ニ勉勵セルヲ賞シ短刀料ヲ賜フ
三十五
- 0464 一伊那縣判事大野圖南太郎ノ各藩兵隊北越ヨリ歸陣ニ際シ人馬繼立方盡カセルヲ以テ賞與ヲ請フ
三十六

(マイクロ)
番号

- 0466 一池田備前守ニ御短刀并酒饌ヲ賜フ
三十七
- 0467 一小原忠實ノ勤勞ヲ賞シ物ヲ賜フ
三十八
- 0468 一蜂順實中納言以下六名ノ職務勵精ヲ賞シ物ヲ賜フ
三十九
- 0470 一伊達宗城ノ勤勞ヲ賞シ物ヲ賜フ
四十
- 0471 一久保利通以下四名ノ解職ニ際シ歡旨ヲ傳ヘ多年ノ勤勞ヲ褒シ將來ヲ獎勵ス
四十一
- 0472 一佐賀藩兵東京皇居守衛ノ勞ヲ思召大宮中宮兩御所ヨリ金ヲ賜フ
四十二
- 0473 一淡路從二位顯ノ勉勵ヲ褒シ物ヲ賜フ
四十三
- 0474 一外務省英國王子接待ノ勞ヲ褒シ
四十四
- 0475 一田中從五位ノ京都御用畢リ東歸スルヲ以テ勞ヲ慰シ物ヲ賜フ
四十五
- 0476 一忍藩兵市中取締ノ周到ヲ褒シ將來ヲ獎勵ス
四十六
- 0477 一軍務官判事中根善次郎北越出張ノ勞ヲ褒シ刀ヲ賜フ
四十七
- 0478 一集議院權判官稻津以下五名議院事務ニ精勤セルヲ賞シ物ヲ賜フ
四十八
- 0479 一大納言徳大寺實則以下十四名ノ奉職勤勞ニ勸國事勤勞等ヲ褒シ物ヲ賜フ差アリ
四十九
- 0480 一宮内大丞戸田忠至ニ山陵修繕中盡力ニ付賞賜
五十
- 0481 一議員園田保以下十名ニ金ヲ賜フ
五十一
- 0482 一綾小路有長ノ家業ニ勵精シ四朝ニ登事ニ並ニ神樂奉仕等ヲ褒シ太刀料ヲ賜フ
五十二

マイクロ
コマ番号

- 0483 一 中博士眞作麟祥、法律書反譯ニ勉勵セ（章） 五十三
ルヲ勞ヒ金ヲ賜フ
- 0484 一 綾小路有長以下三名非役ヲ以テ事ニ服（章） 五十四
セルニ因リ各々褒美金ヲ賜フ差アリ
- 0485 一 神祇官行幸其他禮典五回ニ参勤セル樂（章） 五十五
人ニ褒美金ヲ賜フ
- 0486 一 布哇國ヨリ我邦人ヲ復歸セシムルコト（章） 五十六
ニ關シ監督正上野景範、能ク使事ヲ安
辨セルヲ褒シ額ヲ賜フ
- 0487 一 樺太出張大録大主典以下殊方沍寒ノ地（章） 五十七
ニ在リ職務ニ勉勵セルヲ褒シ金ヲ賜フ
- 0488 一 宣撫使大納言徳大寺實則及隨員共二十（章） 五十八
一名ニ物及ヒ金ヲ賜フ差アリ
- 0489 一 石橋大譯官、貨幣鑄造及鐵道ノ事ニ勉（章） 五十九
勵セルヲ褒シ金ヲ賜フ
- 0490 一 京都府學校手傳元熊水藩士録田半古衛（章） 六十
門ニ金ヲ賜フ
- 0491 一 外務大丞丸山作樂以下三名樺太ニ出張（章） 六十一
シ艱苦勉勵セルヲ褒シ金ヲ賜フ差アリ
- 0492 一 大寫字生辻筆寫殊勞アルヲ褒シ金ヲ賜（章） 六十二
フ
- 0493 一 遠江國高畑村小野陽一郎外三名天龍川（章） 六十三
修護御用盡力ニ付賞金ヲ下賜ス
- 0495 一 東京府授産所開設、能ク教育ノ趣旨ニ（章） 六十四
稱フヲ褒シ益々職業ニ勉勵ス可キヲ申
諭セシム

マイクロ
コマ番号

- 0496 一 大學使部川井鐵藏南校教師、旅行藝術（章） 六十五
ニ盡カセルヲ賞シ金ヲ給ス
- 0497 一 薩山縣官、職務勉勵ヲ褒ス（章） 六十六
- 0498 一 別手組松村信三郎外二名下林岡士七（章） 六十七
ラール等富士登山護送、勞ヲ慰シ金ヲ
給ス
- 0500 一 東京府大属近藤以下六名教育所創建ニ（章） 六十八
際シ勉勵セルヲ褒シ金ヲ賜フ
- 0501 一 彈正大忠渡辺昇以下八名小倉出張ノ故（章） 六十九
ヲ以テ金ヲ給ス
- 0502 一 外務權大丞柳原前光以下三名、使事ヲ（章） 七十
了ハ清國ヨリ歸朝セルヲ賞シ物及金ヲ
賜フ差アリ其隨員ニ及フ
- 0503 一 山本徳右衛門以下六名平素ノ篤志及ヒ（章） 七十一
一新以來、精勤ヲ褒シ金ヲ賜フ
- 0504 一 外務權少録官本小一、箱館出張ヲ賞シ（章） 七十二
金ヲ賜フ
- 0505 一 三宮義胤以下十三名雲井龍雄ノ事ニ關（章） 七十三
シ盡カセルヲ賞シ物ヲ賜フ
- 0506 一 文書權正子安宗峻、反譯ニ勉勵セルヲ（章） 七十四
賞シ金ヲ賜フ
- 0507 一 江刺縣取箇調査官負寒夜勉勵ノ故ヲ以（章） 七十五
テ手當金ヲ給ス
- 0508 一 彈正臺官負ノ職務ニ勉勵セルヲ賞シ金（章） 七十六
ヲ賜フ
- 0510 一 刑部省判任官以下職務ニ勉勵セル者實（章） 七十七

(マイクロ)
番号

- 0511 一 典、事ヲ票ス
一 大學南校及大政開成所判任教官生徒 單月言 七十八
勉強、者ニ書籍ヲ給ス
- 0512 一 中判事水本成美以下十七名律書編纂ヲ 單月言 七十九
賞ニ物及金ヲ賜フ
- 0514 一 葛飾縣官員職務勉勵、者ニ手當金ヲ給 單月言 八十
ス
- 0519 一 外務大録品川忠道外ニ名清國在勤勉勵 單月言 八十一
ノ故ヲ以テ物ヲ賜フ
- 0520 一 奈良縣大屬都志春暉外一名殘務勉勵ニ 單月言 八十二
付太政官ヨリ賞狀ヲ賜シテ請フ允サ
ス談縣ニ於テ賞譽セシム
- 0522 一 相崎縣官員職務勉勵、者賞譽及管内奇 單月言 八十三
特者賞與、事ヲ票ス
- 0530 一 兵庫縣官員職務勉勵、者賞譽ノ事ヲ票 單月言 八十四
ス
- 0534 一 度會縣官員神社取調盡力、者賞詞 單月言 八十五
- 0535 一 土木大令史安場實道外一名職務ニ勉勵 單月言 八十六
セルヲ賞シ金ヲ賜フ
- 0536 一 東京府大屬蜂屋將興戶籍事務ニ勉勵セ 單月言 八十七
ルヲ賞シ金ヲ賜フ
- 0537 一 大隈重信、造幣寮創建ニ盡カセルヲ賞 單月言 八十八
ス

太政類典第一編第三十三卷索引

官規

賞典恩典ニ

- 0547 一 免職ノ官負賜品等各官ノ意見ヲ上稟セシム
賞典恩典ニ
- 0548 一 免職ノ官負ニ前職一ヶ月ノ俸給及歸國旅費ヲ給ス可キヲ以テ六等官以下各官ニ於テ調査シ會計官ニ報セシム
賞典恩典ニ
- 0549 一 五等官以上免官者ニ賜ハル前職一ヶ月ノ俸給并ニ旅費等會計官ニ就テ請取可キヲ達ス
賞典恩典ニ
- 0550 一 官負免職ノ節被下物規則ヲ定ム
賞典恩典ニ
- 0555 一 等外官免職賜品ノ制ヲ定ム
賞典恩典ニ
- 0556 一 大藏省ノ例ニ指令シ免職ニ依リ金品下賜ノ者翌月再任スルモ前ノ賜物ハ返納セシメサルモノトス
賞典恩典ニ
- 0557 一 京都府判任官轉任ノ者満年賜金計算法ヲ候ス
賞典恩典ニ
- 0558 一 大津縣官負免職ノ節奉職年數計算方ヲ候ス
賞典恩典ニ
- 0559 一 免職ノ官負ハ歳給ノ者亦月ヲ以テ算シ規則ノ賜品ヲ給ス
賞典恩典ニ
- 0560 一 官負免職ノ節年限ニ應シ官祿ヲ賜ルハ賞典ノ趣意ニ非ルヲ以テ目錄ヲ附セズ
賞典恩典ニ
- 0562 一 判任官奉職三年ニ滿ツル者未タ賜金ノ判任官奉職三年ニ滿ツル者未タ賜金ノ

- 0563 一 伊那縣大參事落合直秋免官前御預ケノ處分ヲ受クルヲ以テ満年賜金ヲ給セス
賞典恩典ニ
- 0564 一 官負免職三十日以内再任ノ分ハ勤績ニ準シ三十日以外ハ更ニ拜命ノ月ヨリ起算ス
賞典恩典ニ
- 0565 一 免職ノ官負御用滞在ノ命アル者ハ仍満年賜品ヲ給セス
賞典恩典ニ
- 0566 一 微士溝口貞直ヲ罷メ其勤勞ヲ賞シテ物
賞典恩典ニ
- 0567 一 微士十時攝津以下六名ヲ罷メ其勤勞ヲ賞シテ物ヲ賜フ
賞典恩典ニ
- 0569 一 小林柔夫ノ職ヲ罷ム因リテ其勉勵ヲ褒賞シテ物ヲ賜フ
賞典恩典ニ
- 0570 一 微士津田山三郎ヲ罷メ其勤勞ヲ賞シテ物ヲ賜フ
賞典恩典ニ
- 0571 一 中沼了三ノ辞表ヲ允シ多年講筵出任ノ勞ヲ褒ス
賞典恩典ニ
- 0572 一 立石甚五郎以下二十名ノ職ヲ罷メ勤任中勵精ヲ褒シ金ヲ賜フ
賞典恩典ニ
- 0574 一 辻將曹以下六名ノ職ヲ罷メ從來勵勤ヲ褒シテ物ヲ賜フ
賞典恩典ニ
- 0575 一 阿州藩ノ城中取締ヲ免シ金ヲ賜フテ其勤者ニ領タシム
賞典恩典ニ
- 0576 一 東條源右衛門ノ職ヲ罷メ歸シ老體勞苦

マイクロ
リール番号

- 05777 一 忉シ金ヲ賜フ
一 池田播津守以下二名東京滞在ヲ罷ノ供 元正三官位 廿日
- 05778 一 奉、勞ヲ慰シ物ヲ賜フ
一 微不至林致十郎ヲ罷ノ其勤勞ヲ賞シテ物 元正三官位 廿五日
- 05779 一 賜フ
一 池田庄三郎、勤仕中励精ヲ褒シ金ヲ賜 元正三官位 廿六日
- 0580 一 笠松縣大參事酒井元右衛門解官規則滿 元正三官位 廿七日
- 0581 一 賜フ
一 吉村長兵衛以下二名賞典取調御用ヲ解 元正三官位 廿八日
- 0582 一 其励精ヲ褒シテ金ヲ賜フ
一 渡邊儀右衛門以下十四名勤仕中励精ヲ 元正三官位 廿九日
- 0583 一 賞シ布及ヒ金ヲ賜フ
一 森金之丞勤仕中励精ヲ賞シ布及金ヲ賜 元正三官位 三十日
- 0584 一 一五代才助勤仕中励精ヲ賞シ布及金ヲ賜 元正三官位 三十一日
- 0585 一 一都築莊藏以下二名勤仕中励精ヲ賞シ金 元正三官位 三十二日
- 0586 一 賜フ
一 中井弘藏、勤仕中励精ヲ賞シ布及金ヲ 元正三官位 三十三日
- 0587 一 賜フ
一 徳川正二位以下五名ノ在職中勉勵ヲ勞 元正三官位 三十四日
- 0588 一 賜フ
一 秋元從四位、在職中精勤ヲ勞ヒ物ヲ賜 元正三官位 三十五日

マイクロ
リール番号

- 0589 一 千種從三位ノ在職中励精ヲ賞シ物ヲ賜 元正三官位 三十六日
- 0590 一 一伊吹兵部權少丞ヲ罷ノ勤仕中励精ヲ賞 元正三官位 三十七日
- 0591 一 一成田從七位、勤仕中ノ励精ヲ賞シ金ヲ 元正三官位 三十八日
- 0592 一 賜フ
一 元組稅權正吉川榮左衛門、勤勵ヲ賞シ 元正三官位 三十九日
- 0593 一 賜フ
一 岡本元主託、勤仕中励精セルヲ以テ物 元正三官位 四十日
- 0594 一 賜フ
一 茶島真吉以下三名、勤仕中励精セルヲ 元正三官位 四十一日
- 0595 一 以テ金ヲ賜フ
一 兵部省等外吉田平四郎ニ慰勞金ヲ給ス 元正三官位 四十二日
- 0596 一 一埋橋鑑三進以下六名、探索御用ヲ免シ 元正三官位 四十三日
- 0597 一 賜フ
一 海江田武次勤仕中励精セルヲ以テ物ヲ 元正三官位 四十四日
- 0598 一 賜フ
一 堀江六郎左衛門勤仕中励精セルヲ以テ 元正三官位 四十五日
- 0599 一 賜フ
一 新瀨縣少參事守永快三辞シテ罷ム其 元正三官位 四十六日
- 0600 一 賜フ
一 勉勵ヲ状具シ賞ヲ請フ允サス規則ニ依 元正三官位 四十七日
- 0601 一 賜フ
一 三官正七位ノ在職中勉勵ヲ賞シ物ヲ賜 元正三官位 四十七日
- 一 佐羽内右衛門以下四名待詔院出仕ヲ罷ノ 元正三官位 四十八日
- 一 其勉勵ヲ賞シ物ヲ賜フ

(マイクロ) (コマ番号)

- 0602 一 岡本監介勤仕中勉勵セルヲ以テ物ヲ賜フ 慶應義塾 四十九
- 0603 一 西本從五位以下四名、在勤中勉勵セル 慶應義塾 五十
ヲ以テ物ヲ賜フ
- 0604 一 牛島五一郎ノ龍驤艦長ヲ罷ノ勤仕中勉勵セル 慶應義塾 五十一
精セルヲ以テ金ヲ賜フ
- 0605 一 久我正三位ノ勤仕中勉勵セルヲ以テ物ヲ賜フ 慶應義塾 五十二
- 0606 一 鶴岡八幡神主ノ鎌倉官番衛ヲ罷ノ金ヲ賜フ 慶應義塾 五十三
賜フヲ其勞ヲ褒ス
- 0607 一 元大解部新海新外一名勤仕中勉勵セル 慶應義塾 五十四
ヲ以テ物ヲ賜フ
- 0608 一 神祕官官負減省ニ際シ免職ノ者特別給 慶應義塾 五十五
與ヲ允ス
- 0610 一 登米縣權知事警津宜光官ヲ免シ同時御 慶應義塾 五十六
用上京ノ命アリ一般免職者賜品ノ例依
リ難キヲ以テ命ヲ請フ之ニ批シ上京ノ
命アルニ拘ハラス規則ニ照シ官祿半月
分ヲ給セシム
- 0611 一 從四位岩下方平以下七名職務ニ勉勵セ 慶應義塾 五十七
ルヲ以テ終身祿ヲ賜ヒ東京府ニ賞セシ
ム尋テ長命ヲ廢シ更ニ金ヲ賜フ差マリ
- 0619 一 元權少史錦見教勤仕中勉勵セルヲ以テ 慶應義塾 五十八
緡ヲ賜フ
- 0620 一 從三位總波経度在勤中勉勵セルヲ以テ 慶應義塾 五十九
物ヲ賜フ

(マイクロ) (コマ番号)

- 0621 一 陸軍少將正親町公董外一名在勤中勉勵 慶應義塾 六十
セルヲ以テ物ヲ賜フ
- 0622 一 鷹取保ノ勤仕中勉勵ヲ賞シ物ヲ賜フ 慶應義塾 六十一
- 0623 一 元諸陵權助西宮宣明ノ積年篤志及奉職 慶應義塾 六十二
勉勵ヲ褒シ物ヲ賜フ
- 0624 一 元權大史小牧善次郎在職中勉勵セルヲ 慶應義塾 六十三
以テ物ヲ賜フ
- 0625 一 三位高倉永祐ノ賊徒追討中ニ薨逝セル 慶應義塾 六十四
ヲ哀シ奉議正三位ヲ贈ル明年又永世祭
染ヲ賜フ
- 0627 一 大総督軍監牧野茂敬會津ヲ攻メ之ニ死 慶應義塾 六十五
ス仍テ祭染料ヲ下賜ス
- 0628 一 准三宮鷹司政通ノ薨逝ヲ吊シ金ヲ賜フ 慶應義塾 六十六
- 0629 一 贈權中納言從三位源齊彬ヲ追褒シ更ニ 慶應義塾 六十七
從一位ヲ贈ル
- 0630 一 贈從二位中納言源光國贈從二位大納言 慶應義塾 六十八
源齊昭ヲ追褒シ並ニ從一位ヲ贈ル
- 0631 一 從四位錦小路頼徳ニ正四位ヲ贈リ祭染 慶應義塾 六十九
ヲ賜フ
- 0632 一 從四位中山忠光ノ官位ヲ復シ又正四位 慶應義塾 七十
ヲ贈リ祭染ヲ賜フ
- 0634 一 刑法官ノ伺ニ批答シ雇士ノ病死セル者 慶應義塾 七十一
ニ祭染料ヲ給セシム
- 0635 一 微士雇士等病死ノ者祭染料賜方ヲ照會 慶應義塾 七十二
ス
- 0636 一 軍務官雇士坂根格次郎死ニ付祭染料 慶應義塾 七十三

(マイクロ)
番号

- 0638 下賜ヲ請フ
刑部省病死者營葬料ノ伺ニ批答シ在職 五月廿日
中ニ死スル者ハ三個月、俸給ヲ給セシム
- 0639 小野故集議大主典、勤仕中筋精ヲ廢シ 五月廿日
金ヲ家族ニ賜フ
- 0640 柳川故正七位南枝出仕中病死セルヲ以テ 五月廿日
ヲ出仕、官祿三個月分ヲ賜フ
- 0642 中拜江藤新平、負傷ヲ吊シ養生料ヲ賜 五月廿日
- 0643 元箱館府判事井上石見ヲ吊シ金ヲ妻子ニ 五月廿日
ニ賜フ
- 0644 東京府、稟候ニ批シ同府故權少屬遊佐 五月廿日
某ニ香花料ヲ給スルヲ允ス
- 0646 鹿兒島藩士横山正太郎、死ヲ吊シ祭祀 五月廿日
料ヲ賜フ
- 0652 大典醫青木某、變死ヲ吊シ祭祀料ヲ賜 五月廿日
- 0653 樺太開拓使、上請ニ批シ傭大工ニ扶助 五月廿日
料ヲ給セシム
- 0657 故大平八郎、遭害ヲ懇ニ祭祀料ヲ妻子ニ 五月廿日
ニ賜フ
- 0658 元長崎振遠隊井原俊三郎祝碓執行、際 五月廿日
負傷セルヲ以テ療養料ヲ賜フ
- 0659 新潟縣、稟候ニ批シ雇夫、官工ニ服シ 五月廿日
傷死セル者遺族ニ扶助米ヲ給スルヲ允

(マイクロ)
番号

- 0661 元江刺縣權大屬木村新八郎服務中遭害 五月廿日
、故ヲ以テ祭染料ヲ賜フ
- 0663 刑部省、稟請ヲ允シ自盡者少解部新井 五月廿日
衰益在職中、功勞ヲ以テ金ヲ賜フ
- 0665 彈正臺ノ稟請ニ批シ自殺セル雇課者ニ 五月廿日
名、遺族ニ手當金ヲ給セシム
- 0669 新潟縣、稟請ニ批シ縣民、舊村上藩米 五月廿日
粟防火、為負傷セル者ニ扶助米ヲ給セシム
- 0670 樺太開拓使、稟請ニ批シ少典神景光以 五月廿日
下數名溺死凍死等、故ヲ以テ祭染料ヲ給セシム
- 0677 東京府判手組久保市槍三郎服務中天災 五月廿日
ニ罹リ傷死セルヲ以テ埋葬料ヲ賜フ
- 一 故兵部大輔藤原永敏、贈位弍金幣下賜 五月廿日
大村 詔勅ニ載ス
- 一 贈右大臣藤原實萬、謚下賜 詔勅ニ載ス 五月廿日
- 一 故參議藤原真臣、贈位弍金幣下賜 廣澤 五月廿日
詔勅ニ載ス
- 一 故藤原直正、贈位 鐵島 五月廿日
詔勅ニ載ス

マイク第一編
コマ番号

太政類典第一編第三十四卷索引

官規

賞典恩典三

- 0684 一興福寺ノ報恩獻穀ノ願意ヲ褒シ献納ヲ褒賞ノ旨允ル一
- 0686 一水願寺ノ勤王ノ志願ヲ褒シ益々丹誠ヲ褒賞ノ旨抽シラシム二
- 0688 一本願寺ノ衆ヲ率井急ニ赴クヲ褒シ今後褒賞ノ旨倚頼ノ旨ヲ傳フ三
- 0689 一少将島津忠義以下廿八名王道復古ニ周褒賞ノ旨旋シ賊徒防禦ニ盡カセルヲ褒シ前途ヲ獎勵ス忠義以下五名ハ各劍一口ヲ賜ヒ又五藩戦死者ニ營葬資ヲ賜フ四
- 0695 一駕輿下泰為信外一名特旨推任褒賞ノ旨五
- 0696 一宮下金次郎ノ建言ヲ嘉シ賞金ヲ下賜ス褒賞ノ旨六
- 0697 一赴後ノ人吉田省之進外ニ名會津兵猖獗褒賞ノ旨ノ状ヲ報ス因リテ其功ヲ賞シテ金ヲ賜フ七
- 0698 一平野内藏助ノ率先帰順王事ニ服スルヲ褒賞ノ旨嘉ス八
- 0699 一仁賀保孫九郎一族ノ勤王ヲ賞ス褒賞ノ旨九
- 0700 一尾張大納言ノ王事ニ勉勵スルヲ嘉シシ褒賞ノ旨十
- 0701 一尚ホ藩屏ノ任ヲ盡サシム褒賞ノ旨十一
- 0702 一長門宰相ノ國家ノ大事ニ賛同スルヲ嘉シシ物ヲ賜フ褒賞ノ旨十二
- 一因幡中将ノ励精王事ニ従フヲ嘉シシ尚全

マイク二編
コマ番号

ホ其意見ヲ上ラシム

- 0703 一月岡一郎ノ積年勤王ノ志ヲ嘉シシ軍曹褒賞ノ旨試補ニ進ム十三
- 0704 一神衛隊ノ王事ニ勤勞セシヲ賞シ各復籍褒賞ノ旨セシム十四
- 0705 一中田圖書以下十四名ノ春采王事ニ勤勞褒賞ノ旨セシヲ賞シ各復舊セシム十五
- 0706 一毛利敬親京ニ至ル是日使ヲ遣シテ之ヲ褒賞ノ旨賞勞ス十六
- 0707 一勅シテ使ヲ毛利島津兩家ニ遣リ其積年褒賞ノ旨勤王ノ勲勞ヲ嘉賞ス十七
- 0710 一島津中将上京勅使恩賜ノ辱ヲ拜スルヲ褒賞ノ旨以テ尚ホ御衣一領ヲ特賜ス十八
- 0711 一字都宮藩幕府旗下千本彌八郎及家来褒賞ノ旨大谷津大右衛門勤王ノ状ヲ具申ス十九
- 0713 一京都府ニ於テ戊午以來國事ニ死セシ褒賞ノ旨モノ、忠魂ヲ慰祭シ且ツ妻子救助等ヲ執行ス二十
- 0714 一癸丑以來有志ノ徒王事ニ斃レシ者ヲ調褒賞ノ旨査シ其志節ヲ賞セントス廿一
- 0715 一癸丑以來國事ニ斃レシ者ヲ更ニ詳細調褒賞ノ旨査セシム廿二
- 0738 一島原藩士尾崎鑄五郎勤王ノ志ヲ嘉シシ褒賞ノ旨金圓ヲ賜ヒ其死ヲ吊ス廿三
- 0739 一仙臺藩士三好盛物ノ死節ヲ憐シ祭葬料褒賞ノ旨ヲ下賜ス廿四

(マイクロ)
番号

- 0744 一 天童藩士吉田大八、死節ヲ憐ミ祭染料ヲ賞^{皇青}賜^{皇青}、
- 0746 一 蒲生君平ヲ追賞ス^{皇青}
- 0748 一 高山彦九郎ヲ追賞ス^{皇青}
- 0749 一 故日時隆之進ノ死節ヲ憫ミ祭染料ヲ賜^{皇青}、
- 0754 一 東京府下篤行、者賞譽^{皇青}
- 0766 一 葦山縣下農長右衛門及子三右衛門篤行^{皇青}、賞典
- 0767 一 川浪金之助、篤行ヲ褒賞ス^{皇青}
- 0771 一 葦山縣下農常太郎曾祖母なよ其外篤行^{皇青}ノ者賞譽
- 0774 一 山形縣下黒澤村孝女のんヲ追賞シテ金^{皇青}
- 0780 一 東京府下篤行、者賞譽^{皇青}
- 0783 一 福島縣下奇特、者賞譽^{皇青}、所官負勉勵ノ者、
- 0786 一 山形縣下和田豊其外奇特、者賞譽^{皇青}
- 0789 一 米澤藩管民考七外數名、篤行ヲ賞^{皇青}ニ^{皇青}、
- 0798 一 大津縣下浮氣村農勅兵衛篤行、賞與^{皇青}
- 0800 一 大津縣下農林兵衛寡婦なん孝心、賞與^{皇青}
- 0802 一 角田縣官吏并管内平民、内奇特、者賞^{皇青}、
- 0806 一 盛岡縣管内孝子賞與米舊制ニ仍ラシム^{皇青}
- 0808 一 葦山縣下田村十兵衛祖父ハ孝順其外篤^{皇青}

(マイクロ)
番号

- 0811 一 濱田縣下志學村農常太郎孝養、賞與^{皇青}
- 0813 一 兵庫縣下孝養其外篤行、者數名賞與^{皇青}
- 0818 一 江刺縣下舊盛岡領内父母ニ孝行、者ハ^{皇青}、
- 0822 一 青山延光國史撰著、切ヲ賞シ物ヲ賜^{皇青}、
- 0823 一 松浦武四郎北海道形勢探索、切ヲ嘉^{皇青}、
- 0824 一 岩槻藩管下横濱村名主見習謀之丞建白^{皇青}、
- 0827 一 品川縣士族大久保與七郎等、學事ニ幹^{皇青}、
- 0828 一 品川縣名主原泰輔等自費ヲ以テ郷校建^{皇青}、

設ニ付賞與ス

マイクロ
コマ番号

太政類典第一編第三十五卷索引

官規

賞典恩典

- 0835 一 相崎縣農民篤行奇特者、禄米ヲ廢シ更ニ賞金ヲ下賜ス
- 0840 一 小菅縣下農石井八郎右衛門自費ヲ以テ石橋架設ニ付賞金ヲ下賜ス
- 0843 一 伊那縣下大泉村農新吾自費ヲ以テメ切及損所修繕酒池築造ニ付賞金ヲ請フ
- 0846 一 葛飾縣下人民水災、節堤防盡力ノ者ヲ賞ス
- 0849 一 伊那縣下城安寺堂守啓松梅林自費ヲ以テ道路修繕ニ付賞金ヲ下賜ス 附 百姓総右衛門篤行賞典
- 0851 一 京都府ノ植桑養蠶等物産興隆ナラシムルノ切ヲ賞ス
- 0856 一 山形縣管内農民、濟貧恤窮ノ篤行者ニ
- 0861 一 山形縣管内農民、濟貧恤窮ノ篤行者ニ
- 0865 一 大津縣管内農民、濟貧恤窮者ニ賞杯ヲ
- 0868 一 織田兵部大輔獻馬ノ賞トシテ更ニ御馬ヲ賜フ
- 0869 一 松浦武田郎ノ著書、獻納ヲ賞シ金圓ヲ

マイクロ
コマ番号

- 0870 一 吉川駿河守、押懸獻ヲ褒賞ス
- 0871 一 徳岡衆祐、沿海細圖撰本ノ獻納ヲ賞シ
- 0872 一 京都府民菱屋羊兵衛元且壽詞并銅錢等ヲ獻スルヲ賞シ金圓ヲ賜フ
- 0873 一 織田攝津守以下山陵修繕、補助ヲ嘉シ
- 0874 一 東京府下鎌倉町商人報恩、為ノ金錢獻納、奇特ヲ賞シ布帛ヲ賜フ
- 0875 一 下太夫松平甲次郎、軍賞獻納ヲ賞ス
- 0876 一 増上寺、書籍及金圓獻納、奇特ヲ賞ス
- 0877 一 靜岡藩内藤廣前著書、獻納ヲ嘉シ金圓ヲ賜フ
- 0878 一 東本願寺、維新以來金圓、調達ヲ賞シ
- 0879 一 東本願寺、朝命ヲ遵奉シテ金圓ヲ獻納スルヲ賞ス
- 0880 一 東本願寺、糴米補欠トシテ米金ノ獻納ヲ賞シ尚努ムル所アラシム
- 0881 一 東遠江、國事關係、書類獻納、奇特ヲ
- 0882 一 三ツ井三郎助手代堀江清六外一人軍資
- 0885 一 京都府下商民系團纂要、書籍獻納ヲ賞シ金圓ヲ賜フ
- 0887 一 東京府下士族渡邊傳太郎、諸記録獻納

マイクロ
コマ番号

- 0888 一 賞シ金圓ヲ賜フ
一 静岡藩蜂屋丹鶴齋皇朝歴代ノ辰翰獻納 享貞廿四 二十八
- 0889 一 奇特ヲ賞シ金圓ヲ賜フ
一 内田中博士外國鳥獸類ノ獻納ヲ賞シ物 享貞廿四 二十九
- 0890 一 大坂府下三井元之助金穀調達ニ付沽券 享貞廿四 三十
地及扶持米賣與慶令
- 0893 一 浦和縣下老農民高年者ノ自織ノ綿布獻 享貞廿四 三十一
納ヲ賞シ賞杯金圓併セ賜フ
- 0894 一 久居藩ノ軍資上納増額ヲ請フノ志ヲ嘉 享貞廿四 三十二
ス
- 0895 一 三井次郎右衛門ノ率先金穀ヲ調達スル 享貞廿四 三十三
ヲ嘉シ官地沽却ノ代金ヲ下賜ス
- 0896 一 京都府下市民ノ金銀獻納ヲ賞ス 享貞廿四 三十四
- 0926 一 京都府下大年寄熊谷久右衛門家屋ヲ種 享貞廿四 三十五
痘施行所トシテ獻納ニ付賞金ヲ下賜ス

太政類典第一編第三十六卷索引

官規

賞典恩典上

- 0935 一 高梁藩、人民救助、道其宜ヲ得ルヲ賞寛政14年
- 0938 一 久美濱縣管内窮民救助、為米金獻納、享和元年者ヲ賞ス
- 0941 一 薩山縣下窮民救助、者賞典處分法ヲ上享和元年陳ス
- 0942 一 浦和縣管民ノ窮人救濟、為ノ金圓ヲ施享和元年與スル者ヲ賞ス
- 0945 一 若松縣管民、窮人救濟、為ノ米金ヲ施享和元年與スル者ヲ賞ス
- 0946 一 生野縣管民、窮人救濟、為ノ金圓ヲ施享和元年與スル者ヲ賞ス
- 0947 一 登米縣管民、窮人救濟、為ノ金圓ヲ施享和元年與スル者ヲ賞ス
- 0955 一 山形縣下光明寺住職智穂窮民賑恤金等享和元年付ノ賞譽ヲ請フ
- 0958 一 奈良縣管民久助、獻米ヲ允シ貧民救助享和元年ノ用ニ充セシメ其篤志ヲ賞ス
- 0960 一 白河縣下金山村鈴木庄次郎外三名窮民享和元年救濟、為金穀等ヲ寄附スルヲ以テ之ヲ賞ス
- 0964 一 呂川縣下農閑田勘右衛門外十四名篤行享和元年ヲ賞ス

(マイクロ) (コマ番号)

- 0968 一 角田縣平民富田珍平、篤志ヲ賞シ金圓享和元年ヲ賜フ
- 0970 一 東京府民、窮民救助、為ノ米金ヲ施與享和元年スル者ヲ賞ス
- 0986 一 江刺縣管民、貧人救助、為ノ金圓ヲ施享和元年與スルヲ賞ス
- 0987 一 堺縣捕七吏臨機、賞譽方ヲ稟定ス享和元年
- 0988 一 京都府捕七吏、臨贖方ヲ稟定ス享和元年
- 0990 一 村松藩士吉田庫吉罪犯捕拿、除負傷死享和元年ニ至ルヲ憫シ金圓ヲ賜フ
- 0992 一 若森縣大國玉村里正國友雄次郎等強盜享和元年捕獲、切ヲ賞ス
- 0996 一 松江藩巡邏卒、強盜捕拿、為ノ負傷ス享和元年
- 0997 一 ルモノニ終身一人口ヲ給ス
- 0997 一 東京府市中取締下役權兵衛捕賊、除横享和元年死遺族ニ扶助料ヲ下賜ス
- 0999 一 白河縣強盜捕拿、除負傷セル設樂政五享和元年郎、手當金ヲ請フ
- 1001 一 東京府盜子逮捕ノ人民賞典及之カ為ノ享和元年死傷スル者、救助規則ヲ稟ス
- 1005 一 東京府民岸田川町仙吉夫妻盜子、為ノ享和元年死傷スルヲ以テ手當金ヲ下賜ス
- 1007 一 蘭醫ホードイン我邦、招聘ニ應シ多年享和元年醫學教授、切アルヲ以テ其歸國ニ際シ金圓ヲ賜フテ之ヲ賞ス
- 1018 一 小松清廉以下二十人新ニ等級ヲ授クル享和元年

(マイクロ
フィルム番号)

- 1019 一 上四社宮内權大丞以下六名ニ紫組懸ヲ以テ衣冠ヲ賜フ
緒ヲ許シ廣澤參議以下八名ニ其品ヲ賜
三十九月
二十六
- 1020 一 宇和島藩、金壹萬五千兩ヲ賜フ
三十九月
二十七
- 1021 一 徳川氏移封後淺草庫内ノ銅鐵下付アラ
シテ請フ許サス
三十九月
二十八
- 1027 一 水野出羽守以下三名ニ特旨金圓ヲ賜ヒ
移封ノ資ニ充テシム
三十九月
二十九
- 1028 一 太田備中守以下七名ニ移封費用トシテ
金圓ヲ賜フ
三十九月
三十
- 1029 一 瀧殿丹後守ニ移封費用ヲ下賜ス
三十九月
三十一
- 1030 一 戸田銀之丞ニ上知物成ヲ特賜ス
三十九月
三十二
- 1031 一 戸田銀之丞ニ五年間更ニ上知物成ヲ下
賜ス
三十九月
三十三
- 1032 一 清水家士ノ困弊ヲ憫ミ金圓ヲ下賜ス
三十九月
三十四
- 1033 一 生駒讚岐守溝口伯耆守ノ情實ヲ憫ミ金
圓ヲ特賜ス
三十九月
三十五
- 1034 一 肥前前中將ノ病病ヲ慰シ物品ヲ下賜ス
三十九月
三十六
- 1035 一 岩倉大納言ノ病病ヲ慰シ菓子ヲ下賜ス
三十九月
三十七
- 1036 一 官員大災手當ノ規則ヲ調査セシム
三十九月
三十八
- 1037 一 彈正臺居宅火災ニ罹ル官員ニ手當金等
給與ノ定規有無ヲ候ス
三十九月
三十九
- 1038 一 大藏省新清和院女房等ノ賜金支出方ヲ
答議ス
三十九月
四十
- 1039 一 我官吏外國政府ノ褒牌受納ノ可否ヲ候
答議ス
三十九月
四十一

(マイクロ
フィルム番号)

- 1042 一 生野縣貫屬牧青窓曾ヲ賜フ所ノ馬匹ヲ
賣却ス
三十九月
四十二

マイクロフィルム番号

太政類典第一編第三十七卷索引

官規

朝参休暇

- 1052 一 議定筆、日参テ免シ臨時事ニ當テ参朝慶應三年ニシム
- 1053 一 伏見事变ニ際シ参朝時刻ヲ令ス慶應三年
- 1054 一 諸局員ニ参朝時刻ヲ定ム慶應三年
- 1055 一 官公卿以下仕丁ニ至ル迄参不参ヲ改メ其遅刻スルモノヲ戒ム慶應三年
- 1056 一 勤怠政方ヲ廢シ官々ニ於テ出闕ヲ記セシム慶應三年
- 1057 一 松平與次郎等中大夫一同割合参朝勤番慶應三年センテ請テ聽サス
- 1058 一 水莊宗武小笠原長國毛利元蕃安藤直裕文久六月細川興實連署シテ書テ上リ諸候朝觀ノ制ヲ定メシム文久六月
- 1060 一 出仕時刻ヲ更定シ及昇降等順序ヲ定ム文久四月
- 1061 一 議定参朝ノトキハ直ニ輔相ニ對面シ文久六月
- 1062 一 出仕時限ヲ改ム文久九月
- 1063 一 各官省官員太政官へ出仕日割及時限ヲ定ム文久四月
- 1065 一 参朝時限ヲ改ム文久三月
- 1066 一 参朝時限ヲ改ム文久三月
- 1067 一 群臣ノ登城出仕等ヲ参仕参内ト稱セシム文久三月

マイクロフィルム番号

- 1068 一 親王輔相議定参仕ノ際使者送迎方ヲ定ム文久三月
- 1069 一 官省府縣奏任以下官員参内ノ際ハ官掌文久三月ヲ經テ名刺ヲ辨官ニ出サシム
- 1071 一 諸官員勅任ノ外大舍人ヲ經テ名刺ヲ辨官ニ出シ其指揮ニ依リ出頭セシム文久三月
- 1072 一 徵召ノ輩遅刻若クハ不参等ニ打過ク者文久三月ヲ戒メシム
- 1074 一 靜岡藩ノ者日々一人辨官へ出頭ヲ止ム文久三月
- 1075 一 諸官員参朝ノ節刀携持等ノ規則ヲ定ム文久三月
- 1076 一 諸省府縣官員奏任以上携刀ノ儘参任スルヲ許ス文久三月
- 1077 一 官省府縣官員判任ト雖モ其所迄提刀スルヲ許ス文久三月
- 1078 一 年初休暇日ヲ定ム文久三月
- 1079 一 臨時休暇日ヲ改ム文久三月
- 1080 一 年末休暇日ヲ定ム文久三月
- 1081 一 年末参典御用仕舞及歳末参賀等ノ日限ヲ定ム文久三月
- 1082 一 年末年初休暇及政始ノ日ヲ定ム文久三月
- 1083 一 歳末御用仕舞ノ照會文久三月
- 1084 一 年末参典御用仕舞及歳末参賀等ノ日限ヲ定ム文久三月
- 1085 一 諸藩縣年末休暇及歳末拝賀等ノ日ヲ定ム文久三月
- 1086 一 中元前後休暇日ヲ定ム文久三月

マイクロ
フィルム番号

- 1087 一臨時休暇ヲ賜フ 三月三十一日
- 1088 一臨時休暇日ヲ更ム 三月三十一日
- 1089 一還幸當日諸官ノ休日ト為ス 三月三十一日
- 1090 一天皇節休暇ヲ賜フ 三月三十一日
- 1091 一年中休暇日ノ照會 三月三十一日
- 1092 一御靈祭ニ付休日 三月三十一日
- 1093 一御靈祭ニ付休日 三月三十一日

- 一主上外宮末社焼失ニ依リ一日朝ヲ罷ム 三月三十一日
- 一御神事ニ付休暇附参朝参物制限 三月三十一日
- 一發輦當日官中ヲ休暇トス 三月三十一日
- 一東京着御當日ヲ休暇トス 三月三十一日
- 一皇后發御當日ヲ休暇トス 三月三十一日

出張發着

- 1094 一諸官負出張ノ者帰京休暇ヲ賜フ 三月二十九日
- 1095 一大學職員類焼ノ者及遠國ヨリ帰京ノ者 三月二十九日
- 1096 一諸官負遠國出張帰京後賜暇日限ヲ定ム 三月二十九日
- 1097 一神奈川縣判任官墓参及看病願差許方 三月二十九日
- 1098 一典醫ノ輩遠地ノ親戚病氣ノ節診察ノ為 三月二十九日
- 1099 一官負帰國或ハ湯治願等ノ賜暇日教其都 三月二十九日
- 1100 一諸官出張滞在往返等日教歸京後巨細辨 三月二十九日

マイクロ
フィルム番号

- 1101 一府縣知事徴士等赴任地到着ノ際ハ直ニ 四月十六日
- 1102 一諸官府縣五等官以上出京ノ輩其著發他 四月十七日
- 1103 一諸官負他所出張ノ節休泊標札心得方 四月十八日
- 1104 一奏任以上他所ハ出張ハ辨官ニ於テ傳達 四月十九日

- 1106 一判任以下官負遠國公用出立歸着共其時 五月十日
- 1107 一少参事以上非常事件ノ外出京スルヲ止 五月十一日
- 1108 一諸官省官負陸羽七州ハ出張ノ際按察使 五月十二日

- 1109 一東西兩京氣脈不通ニ付隔月毎ニ辨官留 五月十三日
- 1110 一奏任以上遠國ニ在勤ノ者ヲ本局ニ呼還 五月十四日
- 1111 一府縣知参事至急ノ事件ハ自後伺ヲ經テ 五月十五日
- 1112 一大學教官横濱ハ出張伺ヲ經テ發遣セシ 五月十六日
- 1113 一太政官々負横濱ハ出張ノ節旅宿周旋ノ 五月十七日
- 1114 一外務省判任官内外各地ハ出張在勤申達 五月十八日
- 1115 一外務省勅奏任官横濱ハ往返毎時申達 五月十九日

(ロマ番号)

- 1116 シム
一 彈正基貞公私用東京着、除洩ナク其
旨ヲ届出シム 五月廿日 六十
- 1117 一 官谷縣官負上京命令方ヲ候ヌ 四月廿日 六十一
- 1118 一 公卿諸候并ニ敎士等任地ノ家族召寄勝 元禄九月廿日 六十二
- 1119 一 三條實美ニ命レテ上京セシム 元禄九月廿日 六十三
- 1120 一 領地目録ヲ諸候ニ交付スルトキ議定出 二月廿日 六十四
- 1123 一 諸願伺届等太政官代ニ出シ其本紙ニ副 元禄九月廿日 六十五
- 1124 一 諸願伺届等太政官ニ差出時限ヲ定ム 元禄九月廿日 六十六
- 1125 一 諸願伺届等一六日ノ外禁中武家玄關ニ 元禄九月廿日 六十七
- 1126 一 諸願伺届等一六ノ外差出時限ヲ更定ス 元禄七月廿日 六十八
- 1127 一 駿河以東十三國諸候以下諸願届等差出 元禄九月 六十九
- 1128 一 鎮將府ニ出ス願伺届書ハ寫ニ通テ添付 元禄九月廿日 七十
- 1129 一 鎮將府廢止後駿河以東十三國諸侯願伺 元禄九月廿日 七十一
- 1130 一 鎮將府廢止後駿河以東十三國中下太夫 元禄九月廿日 七十二

(ロマ番号)

- 1131 一 諸府縣ヨリ諸願伺届等爾来本紙ニ寫テ 元禄九月廿日 七十三
- 1133 一 諸願伺届等更ニ差出時刻ヲ限定ス 元禄九月廿日 七十四
- 1134 一 東京府ノ公用狀送達ノ節ハ直ニ落年シ 元禄九月廿日 七十五
- 1135 一 大藏民部兩省ヨリ諸藩願伺届取扱方ヲ 元禄九月廿日 七十六
- 1136 一 華族以下拜令書及指令等下付順序ヲ定 元禄九月廿日 七十七
- 1137 一 民部省ニ進達スル諸届書ニハ寫テ添ル 三月廿日 七十八
- 1138 一 民部大藏兩省他ノ往復ノ文書銘書帳ヲ 元禄九月廿日 七十九
- 1139 一 諸官省京都出張所ヨリ留守官ニ出ス願 元禄九月廿日 八十
- 1140 一 留守官及彈正基ニ届出シム 元禄九月廿日 八十一
- 1141 一 諸官負京都府負異勤届出方ヲ改正ス 元禄九月廿日 八十二
- 1142 一 諸官省等伺書ハ都ヲ加一通テ添付セシ 元禄九月廿日 八十三
- 1143 一 民部省願伺書副本添付、旨ヲ府縣ニ令 元禄九月廿日 八十四
- 1144 一 諸官省往復書檢度簿取扱方ヲ改ム 元禄九月廿日 八十五
- 1145 一 諸願伺届等諸官省關係ノ事件ハ總テ辨 元禄九月廿日 八十六

(マイクロ)
コマ番号

- 1146 一 大坂府連達ノ伺書ニ扣書ヲ添付セシム 享和元年 八十七
- 1147 一 漢田縣管内隈岐國ハ隔絶ノ地ニ付期限 三年十月 八十八
ヲ以テ調査ノ物進達猶豫ノ請ヲ許ス
- 1148 一 舊官人并町籍ノ輩華族ノ執奏ヲ廢シ地 享和元年 八十九
方官ニ申出サシム
- 1149 一 京都出張諸官省ヨリ留守官ニ廻送スヘキ 令 九十
キ事件ハ總テ本官ヨリ辨官ニ出サシム
- 1150 一 御東幸中外國官ヲ東京ニ移ス因テ外國 元禄元年 九十一
事務ニ関スルモノハ東京ヘ稟スヘキ旨
ヲ令ス
- 1151 一 近江以西國役堤防等修繕ハ大坂出張氏 享和元年 九十二
部省ニ伺出シム
- 1152 一 東京府經由ノ華族願伺届書ニ副本ヲ添 享和元年 九十三
ヘシム
- 1153 一 藩知事願伺等職掌ニ関スル件ハ辨官ヘ 享和元年 九十四
一身ニ属スル事ハ東京府ヘ進達セシム
- 1154 一 元武家華族ノ東京府ヨリ諸事傳達方并 享和元年 九十五
名代人ノ事ヲ定ム
- 1155 一 辨官廢止後諸願伺届等直ニ其關係ノ官 享和元年 九十六
省ニ差出サシム
- 1156 一 神社執奏ヲ廢シ神社事務局其執奏ヲ管 享和元年 九十七
ス
- 1157 一 府藩縣所屬ノ社家寺院支配方 享和元年 九十八
- 1158 一 京都府管内神社官直轄神社ノ願伺届等 享和元年 九十九
辨官ニ充テ差出サシム
- 1159 一 大坂府管内神社官直轄住吉神社ノ願伺 享和元年 百

(マイクロ)
コマ番号

- 1160 一 兵庫縣管内神社官直轄廣田神社ノ願伺 享和元年 百一
届等辨官ニ充テ届出シム
- 1162 一 駿河以東十三州諸寺院願伺等進達方ヲ 享和元年 百二
令ス
- 1163 一 諸寺願伺等京都府ヘ差出サシム 享和元年 百三
- 1164 一 立花少將家臣古賀十郎等ノ建議時態ニ 享和元年 百四
通セサルヲ以テ之ヲ作ク
- 1165 一 松平右近將監家臣吉岡徹建議採用待 享和元年 百五
詔局ニ命テ待タシム
- 1166 一 立花少將家臣古賀十郎建議採用待詔局 享和元年 百六
ニ命テ待タシム
- 1167 一 京都出張所ヨリ留守官ニ廻送スヘキ事 享和元年 百七
件ハ出張所ヨリ辨官ニ出サシム

マイクロフィルム番号

大政類典第一編第三十八卷索引

官規

文書一

- 1176 一 太政官日誌ヲ發行シ政治ノ旨趣ヲ知ラシム 青百廿 一
- 1177 一 議政官吏官議ヲ上リテ奏狀詔制審断ノ三牒ヲ設ケ及ヒ政記ヲ編輯セシコトヲ請フ之ヲ採納シ行政官モ亦水議ニ準做セシム 青百廿 二
- 1178 一 外務省日誌ヲ出版ス 四月廿 三
- 1181 一 鎮臺府徳川家達ニ令シテ舊幕府ノ文書記録ヲ上テシム 六月廿 四
- 1182 一 記録編輯ニ付五官ノ日記類ヲ徵集ス 十月廿 五
- 1184 一 五官ノ日記進達方ヲ督促ス 五月廿 六
- 1185 一 五官ノ日記進達方ヲ再ヒ督促ス 六月廿 七
- 1186 一 諸官省ニ記録紙ノ分課ヲ設ケ戊辰以來ノ文書ヲ分類調査セシム 青百廿 八
- 1187 一 癸丑以來時事ニ奔走シ忠誠義烈ノ事蹟等所有スル者ハ速ニ之ヲ出サシム 四月廿 九
- 1189 一 癸丑以來時事ニ奔走セル忠誠義烈ノ事蹟差出方ヲ督促ス 四月廿 十
- 1190 一 山口藩ニ令シテ丁卯以來ノ記録ヲ差出サシム 十月廿 十一
- 1191 一 華族現存者ノ履歷ヲ徵ス 十月廿 十二
- 1195 一 各縣官吏在職ノ人名并役名等級俸給及舊幕吏扶助未等ヲ開申セシム 正月廿 十三

マイクロフィルム番号

- 1196 一 諸官局及學校府縣官負官名在勤出張所等取調差出サシム 青百廿 十四
- 1199 一 東京辦事職發進退録ヲ西京ニ送致ス 青百廿 十五
- 1200 一 判任官姓名ヲ録上セシム 八月廿 十六
- 1201 一 月給等交付方調査ノ為メ官負録ヲ大藏省ニ進達セシム 青百廿 十七
- 1202 一 職負録民部省ニ進達セシム 九月廿 十八
- 1203 一 從七位相當ノ官負宿所姓名ヲ録上セシム 青百廿 十九
- 1204 一 諸官省府縣ノ職負録配達一冊宛ト定ム 十月廿 二十
- 1206 一 府縣判任以下職負届出ノ節姓實名等巨細ニ記載セシム 青百廿 二十一
- 1207 一 各縣職負録ハ分課等ヲ記載セシム 二月廿 二十二
- 1213 一 諸府縣職負録ノ雛形ヲ定メ毎月之ヲ上呈セシム 二月廿 二十三
- 1219 一 職負録界紙ヲ諸藩ニ配付ス 十月廿 二十四
- 1220 一 諸藩委任官界紙ヲ以届出ノ後任官スル者ハ姓名通稱等ヲ具載セシム 十月廿 二十五
- 1221 一 高鍋藩職負ノ内姓戸不分明ノ分ハ苗字ヲ記載セシム 青百廿 二十六
- 1222 一 諸官省府縣委任以上ニ判任ヨリ轉任セシモノ、姓名等詳細調査セシム 三月廿 二十七
- 1223 一 諸官省府縣ニ官負ノ履歷ヲ備ヘ置カシム 青百廿 二十八
- 1224 一 判任履歷表編輯規則ヲ定ム 七月 二十九
- 1225 一 外務省外交書法ヲ定ム 八月 三十

マイクロ
番号

1233	一 兵部省宣旨雜形ヲ定ム	十月	三十一
1234	一 亂問武庫兩司官負増減届出雜形ヲ定ム	十月	三十一
1235	一 士官兵隊増減届出雜形ヲ定ム	全	三十三
1236	一 太政官行政官印ノ寸法ヲ定メ又宣旨鈐印ノ制ヲ定ム	宣旨	三十四
1237	一 綾部藩松田藩之丞任権大參事宣下狀ノ處分方ヲ候ス	三月	三十五
1239	一 諸藩士公用航海辨令署名式ヲ定ム	八月十日	三十六
1240	一 諸官省府藩縣到任假宣旨ノ書式	九月十日	三十七
1241	一 諸官省府藩縣到任假宣旨書式ノ誤ヲ正ス	宣旨	三十八
1242	一 宣旨面轉任記載方ヲ定ム	十月四日	三十九
1250	一 彈正臺官宣下狀日附姓氏等ノ照會	正月	四十
1254	一 太政官中到任ノ宣旨ニ捺スル印章ノ照會	二月七日	四十一
1255	一 奏任以上免職ノ除任官宣旨ヲ留守官ニ出シ免日ヲ記載セシム	九月三日	四十二
1256	一 濱田縣到任官宣旨書式ヲ候ス	二月四日	四十三
1257	一 廣瀬藩到任官記並士族ノ賜祿等ノ辞令ノ書式ヲ候ス	全	四十四
1259	一 宣旨書式ヲ定ム	三月十日	四十五
1264	一 諸藩陸軍少佐宣旨書式ノ例	四月二日	四十六
1265	一 姫路藩官宣旨書式及士族判物書式	五月七日	四十七
1266	一 膳所藩學校教員等ノ假宣旨ニ及ハス藩廳ヨリ申付ノ書面ヲ交付セシム	全	四十八
1267	一 布告沙汰書ノ料紙	十月五日	四十九

マイクロ
番号

1268	一 勅語ニ准スル御沙汰書ニハ太政官ノ名ヲ署セス	七月十日	五十
1269	一 奉書紙堅文并改名願書式	宣旨	五十一
1270	一 門跡準門跡宮大臣等届書々面ニ不遜ノ文字ヲ用ユルヲ禁ス	宣旨	五十二
1272	一 宮華族等自己ノ稱ニ殿文字ヲ用ナルヲ禁ス	七月十日	五十三
1273	一 願伺届書々式用紙并正副差出方ヲ定ム	七月十日	五十四
1274	一 被仰出被仰下被仰付御沙汰等ノ文字用紙方ヲ示ス	八月十日	五十五
1278	一 御謙惠統睦ノ三字ハ闕畫セシム	十月九日	五十六
1279	一 諸願伺届等封皮ニ其文面ノ主旨ヲ摘記セシム	十月十日	五十七
1280	一 諸侯ニ彫刻ノ花押ヲ用ナルヲ禁ス	七月十日	五十八
1281	一 江戸ヲ改メテ東京ト稱セラル、ニ依リ十一月地圖書籍等總テ東京ト記セシム	十一月	五十九
1282	一 諸官ニ於テ官堂上等ノ願伺ノ附札ノ體裁ヲ定ム	十一月十日	六十
1283	一 御用狀ニ行政官々掌ト記スルヲ改メ辨事傳達所ト記載セシム	正月十日	六十一
1284	一 各國公使等ノ往復書面ニ輔相姓名記載ノ方	正月	六十二
1285	一 諸縣ノ願等ニ知縣事ノ姓名ヲ署スルヲ改メ縣名ヲ以テ差出サシム	二月十日	六十三
1286	一 兵庫縣々印ヲ捺押スル文書ノ種類ヲ開申ス	全	六十四

（コマ番号）

1287	一 聖上、御尊稱及假名付ケ方ヲ定ム	有手書	六十五
1288	一 辨事、諸官、往復スル文書中尋常事件ハ官名ヲ以テ發シ機密ニ係ルモノハ知事副知事ノ名ヲ以テセシム	四月十日	六十六
1289	一 府藩縣知事書式	十月十日	六十七
1290	一 官用界紙式ヲ定ム	三月十日	六十八
1292	一 願伺届等ニ辨官御役所ト記スルヲ改メ二月三日	二月三日	六十九
1293	一 府藩縣公廨、総テ廳ト稱セシム	〃	七十
1294	一 ニ本松藩官負旅行、節御符ニ御用ノ文字認方ヲ候ス	二月八日	七十一
1296	一 官負登庸、節旨状并任免後其管轄廳ヘ達書式ヲ定ム	二月十日	七十二
1297	一 任官後其藩ヘ達書式ヲ定ム	二月	七十三
1298	一 同官同姓、輩ハ實名ヲ記セシム	三月七日	七十四
1299	一 藩山藩管内制札署名方	四月十日	七十五
1300	一 願伺届并往復文書ニ干支ヲ書載セシム	四月二十三日	七十六
1301	一 府藩縣伺届書等ニ廳ノ字ヲ記載スル勿ラシム	四月二十九日	七十七
1302	一 諸官省及官負、願伺等宛名書式	四月	七十八
1303	一 各府縣ノ諸願伺届書等調印進達セシム	七月四日	七十九
1304	一 諸藩願伺届等署名調印式	七月	八十
1305	一 兵部省ヨリ藩縣ヘ指令及回答ノ文例ヲハハス	八月	八十一
1306	一 藩知事始官負身上ニ係ルモノ、外願伺等藩名ヲ以テ發セシム	九月十日	八十二

（コマ番号）

1307	一 志筑藩辨官、進達ニ書類宛所書式ヲ候ス	〃	八十三
1308	一 管下人民ヨリ出願ニ係ル各廳伺書類ハ其事情得失ヲ詳ニシ其廳見込ヲ具申セシム	十月十日	八十四
1309	一 諸藩ヘ達書各藩宛ニシテ廳ノ字ヲ用ヒス	十月十日	八十五
1310	一 諸官負身上ニ関スル願伺届等本紙ハ奉書羊切カ、界紙ヲ用シム	十一月	八十六
1311	一 在官者并非役有位ノ輩、署名式ヲ改メ	十月十日	八十七
1312	一 在官有位ノ輩名稱平日往復文書等略式ヲ用ユルモ妨ケナシ	三月十日	八十八
1313	一 各省使府ヨリ上申スル諸公文書式	七月十日	八十九
1314	一 病氣隠居家督書式ヲ定ム	七月十日	九十
1316	一 皇族及華士族々籍家祿ニ関スル諸辞令	十二月	九十一
1328	一 外國留學免許状書式	正月十日	九十二
1329	一 華族元服願書式ヲ定ム	二月八日	九十三
1330	一 華族縁組及隠居家督願書奉書四ツ折登記セシム	二月	九十四
1331	一 非役華族御用召文案ヲ定ム	二月十日	九十五
1332	一 東京府士族卒ニ下付ノ印章書體并紙品等照會	三月二日	九十六
1335	一 人民、出ス文書中京都御政府トアルモノ、ヲ京都府廳ト記載セシム	七月十九日	九十七
1336	一 府縣職負録雜形ヲ定ム	九月	九十八

マイクロ
コマ番号

太政類典第一編第三十九卷索引

官規

文書ニ

1343

一各藩癸丑以來ノ記録ヲ上呈ス

姫路藩
關宿藩
神戸藩
小野藩
龍野藩
鯖江藩
水莊藩
金澤藩
峰山藩
飯山藩
津山藩
柳水藩
篠山藩
岩槻藩
重原藩
結城藩
高松藩
高遠藩
石岡藩
笠間藩
高島藩
關宿藩

三年九月廿日
三年七月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日

マイクロ
コマ番号

1445

一記録編輯材料トシテ華族現存ノ履登ヲ

上呈ス

宮津藩
川赴藩
淀藩
山形藩
和歌山藩
小諸藩
伊那縣
廣瀨藩
小諸藩
安中藩
關宿藩
鳥羽藩
神戸藩
小見川藩
安中藩
龍岡藩
神戸藩
廣瀨藩

三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
四年
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日

1463

一戊辰以來己巳九月ニ至ル諸藩ノ記録ヲ

上呈ス

安中藩
龍岡藩
神戸藩
廣瀨藩

三年十月
三年九月廿日
三年九月廿日
三年九月廿日

マイクロフィルム番号

太政類典第一編第四十卷索引

官規

印章一

0022	一 驛邊司、印影ヲ彫刻ス	一
0023	一 越後按察使同上	二
0024	一 按察使判官同上	三
0025	一 民部省勸業局同上	四
0026	一 神祇官同上	五
0027	一 神祇省同上	六
0028	一 式部同上	七
0029	一 宣教使同上	八
0030	一 東京刑法官同上	九
0031	一 按察府同上	十
0032	一 按察使、印影ヲ彫刻ス	十一
0033	一 囚獄司同上	十二
0034	一 天皇御璽同上	十三
0035	一 征討大將軍同上	十四
0037	一 總裁同上	十五
0038	一 内國事務總督同上	十六
0039	一 大總督府軍防局及諸道總督同上	十七
0040	一 東京外國局同上	十八
0043	一 府藩縣ニ令シ各印鑑ヲ製セシム	十九
0045	一 太政官并諸官府藩縣印影寸方ヲ定ム	二十
0047	一 勅奏判階級押印、區別ヲ立ツ	二十一
0049	一 官司府藩縣印影	二十二
0161	一 備前藩ニ令シ領地ノ蠟石ヲ調達セシム	二十三

マイクロフィルム番号

0162	一 諸府縣印章太政官ニ於テ彫刻ノ上交付	三十四
0164	一 東京監察鞫獄捕七三司、印影ヲ彫刻ス	三十五
0166	一 軍務官同上 附兵部省印	三十六
0172	一 東京會計官并官中諸司同上	三十七
0175	一 留守官同上	三十八
0177	一 辨官同上	三十九
0179	一 彈正大巡察同上	四十
0182	一 開拓使同上 共ニ	四十一
0187	一 辨官ヨリ上達スル文書ニ各分課ノ印ヲ	四十二
	押捺ス	
0188	一 府藩縣察司印影寸方ヲ定ム	四十三
0190	一 京都留守官ニ於テ藩印下付并各藩印影	四十四
0217	一 諸察諸司印影寸方ヲ定ム	四十五
0219	一 留守彈正臺印章彫刻ヲ許サス 木臺ヨリ	四十六
	押印ヲ送付セシム	
0220	一 大藏省ニ令シ印材代價ヲ支辨セシム	四十七
0221	一 府縣印彫刻料同上	四十八
0223	一 建部司印影ヲ彫刻ス	四十九
0225	一 大學同上	五十
0227	一 長崎縣印影ヲ各府縣ニ配布ス	四十一

マイクロ
フィルム番号

太政類典第一編第四十卷索引

官規

印章二

- 0234 一 府藩縣ニ於テ驛程諸閑勘合其他小事件 三年五月
- ニ用フル印鑑ノ寸方ヲ定メ彫刺セシム
- 附 印影
- 0290 一 神祇官印影ヲ改刻ス 三年五月
- 0292 一 宣教使印ハ太政官ニ於テ彫刺交付シ寮 三年五月
- 司印ハ本官省ニ於テ彫刺セシム
- 0293 一 大學南校印影ヲ彫刺ス 三年五月
- 0295 一 元皇學所印章彫刺料ヲ請求ス 三年五月
- 0297 一 府藩縣米金授受用ノ為メ印影ヲ大藏省 三年五月
- ニ送達セシム
- 0298 一 工部省印影ヲ彫刺ス 三年五月
- 0301 一 鑛山掛同上 三年五月
- 0303 一 東京府邸政印影同上 三年五月
- 0304 一 工部省活字製作掛同上 三年五月
- 0306 一 東京東山東海両道鎮臺同上 三年五月
- 0309 一 中野縣印破毀ニ付新刻 三年五月
- 0310 一 柳園鹽ヲ彫刺ス 三年五月
- 0312 一 宣教使所用ノ封印ヲ彫刺ス 三年五月
- 0313 一 東京府鄉村掛ノ印章全上 三年五月
- 0314 一 諸藩縣印紙一枚ツ、彈正臺ハ出サシム 三年五月
- 0315 一 長野縣々印改造下付ヲ請フ 三年五月
- 0316 一 藩印ヲ押捺セシ書類其々、用エ 三年五月
- 0317 一 東京府印影ヲ彫刺ス 三年五月

マイクロ
フィルム番号

門鑑

- 0319 一 九門鑑札 三年五月
- 0320 一 印鑑木札改正 三年九月
- 0321 一 夜中九門通行主人ハ名札家來ハ印鑑ヲ 三年九月
- 用シム
- 0322 一 夜中九門通行官華族自分印鑑ヲ用ル 三年七月
- 禁ス
- 0323 一 御留守中諸門夜中通行官華族主人タリ 三年五月
- 比無印鑑ヲ禁ス
- 0324 一 非常駆付人足諸門通行印鑑ヲ兵部省 三年五月
- 廻付
- 0326 一 諸門鑑改正鑑札引替 三年五月
- 0328 一 諸門鑑札拾取ノ節差出方 三年五月
- 0329 一 諸職人御門出入鑑札 三年五月
- 東京 0330 一 公卿諸侯及諸役人城門通行印鑑渡方 三年五月
- 門鑑 定ム
- 0331 一 城門通行印鑑改正 三年五月
- 0332 一 東京府印影ヲ諸門其外ハ配付ス 三年五月
- 0333 一 諸官負ハ交付ノ鑑札免職ノ節ハ其官々 三年五月
- ヨリ返上セシム
- 0334 一 外櫻田始十門夜五ノ時締切後判任以下 三年五月
- 無印鑑通行ヲ禁ス
- 0342 一 同上ニ付諸藩小印出來マテ従前ノ印影 三年五月
- ヲ兵部省ハ差出サシム
- 0343 一 御門鑑札改正並規則 三年五月
- 0344 一 御門鑑札拾取ノ節差出方 三年五月
- 0345 一 諸官省判任以下ハ鑑札ヲ渡サス参朝 三年五月

(マイクログラム番号)

マイクロフィルム番号 5

- 0346 一節ハ其廳ヨリ渡サシム
一彈正臺負十門通行ノ節水臺ノ印鑑ヲ用シム
三十八
- 0348 一臨時非常ノ備トシテ彈正臺ハ御門印鑑ヲ交付ス
三十九
- 0349 一御門鑑札私ニ外人ハ借渡スヲ禁ス
四十
- 0350 一奏任官以上ハ及中御門通行印鑑下付
四十一
- 0351 一外櫻田外十一門暮六ツ時後無印鑑通行
禁止ニ付府藩縣ヨリ上京ノ者管轄廳ノ印鑑ヲ持セシム
四十二
- 0356 一南校在教師大學印鑑所持諸門通行ヲ許ス
四十三
- 0357 一開拓使諸門通行印鑑ヲ改正ス
四十四
- 0358 一大藏省農商人呼出ノ節諸門通行ノ印鑑ヲ定ム
四十五
- 0359 一華族及家令等城門通行印鑑渡方ヲ定ム
四十六
- 0360 一非常ノ節大手坂下兩門通行印鑑規則ヲ定ム
四十七
- 0362 一同上ニ付兩門兵隊心得規則
四十八
- 0363 一諸官省委任ハ下付セシ御門鑑ノ内第一番ノ分別替
四十九
- 0364 一玉師出征驛遞供億ノ農キヲ以テ從征諸軍ニ令シ往來必ス印票ヲ用ヒシム
五十
- 0366 一諸道印鑑辨官事記ト改刻附印影
五十一
- 0368 一諸藩諸道通行印鑑ノ制ヲ定メニ寸二分ト爲ス
五十二

(マイクログラム番号)

- 0369 一途中開門通行印鑑願出方
五十三
- 0371 一各地方寺院旅行ノ節ハ最寄府縣ニ於テ印鑑交付
五十三
- 0372 一諸藩士等開門通行印鑑處分
五十四
- 0374 一京都ニ於テハ道中印鑑京都府ニ於テ交付共ニ
五十五
- 0376 一彈正臺巡察派遣ノ節ハ水臺ノ印章ヲ以テ旅行
五十六
- 0377 一諸官負毛官華族等家來各地死大坂ハ滞在ノ者ハ印鑑交付方共ニ
五十七
- 0380 一京都諸藩邸士族人足帳調印願出ノ節見合ノ為メ印鑑ヲ出張驛遞司ハ差出サレ
五十八
- 0381 一寄留旅行鑑札雜形
五十九
- 0383 一寄留旅行鑑札下付ノ廢
六十
- 0384 一海外航渡ノ符券ヲ改メ各國公使ニ報ス
六十一
- 0385 一鐵砲洲居留地域内出入ニ必ス東京府ノ印鑑ヲ携帶セシム
六十二
- 0386 一英國王子在留中濱殿大手門無印鑑通行ヲ止ム但五等官以上其儀ニ及ハス
六十三
- 0387 一東京鐵砲洲開市武家無印鑑ニテ外國人居留地ニ入ルヲ許サス
六十四
- 0388 一開拓使官負並東京外國人寄留地通行ノ

マイクロ
フィルム番号

節水使鑑札ヲ用ユ

0389

一 諸官負築地関門内通行鑑札携帶方

五十七年

六十五

0390

一 横濱関門通行ノ者ハ外務省印章渡方

五十七年

六十六

0393

一 開港場関門通行ノ為メ辨官ヨリ交付ノ全
印鑑同場所ニ於テ取揚ルヲ許サス

六十七

0394

一 兵部省官負築地関門省印ヲ以テ通行

五十七年

六十八

0395

一 各地外國人居留地通行諸官負兵士族卒
トモ其管轄所ノ印鑑ヲ用シム 共五

五十七年

六十九

0406

一 新潟外國人居留地ハ出張工部省官負持
参、印影

五十七年

七十

(マイクロ)
コマ番号

大政類典第一編第四十二巻索引

官規

圖籍類

- 0413 一 國史編修、主旨 三年四月
- 0414 一 地下次第編輯材料彙形 三年八月廿日
- 0415 一 葉室從二位ニ公卿補任并諸家傳等書継ヲ命ス 三年八月廿日
- 0416 一 府縣并藩々地圖調製方 三年十月廿日
- 0419 一 京都府ニ管轄、地圖ヲ取調ヘシム 三年八月廿日
- 0420 一 國內繪圖改正ニ付天保度調成、地圖ヲ交付シ實地校合調査セシム 三年六月
- 0423 一 京都府ニ於テ地理沿革考ヲ上梓ス 四年四月
- 0435 一 福岡藩藏版舍密便覽ヲ發賣セシム 元年閏四月廿日
- 0436 一 津藩ニ藏版資治通鑑ヲ獻納セシム 元年閏四月廿日
- 0437 一 元長崎會所ノ西洋書籍ヲ收ム 三年八月廿日
- 0438 一 水戸藩編輯ノ喪祭式ヲ呈覽セシム 三年四月廿日
- 0439 一 楓山文庫藏書ノ内徳川家々記等ヲ静岡藩ニ下付ス 三年八月廿日
- 0449 一 諸社諸寺所藏ノ古文書記録類ヲ留守官ニ差出サシム 三年八月廿日
- 0450 一 水戸藩所藏ノ八洲文藻ヲ呈覽セシム 三年四月
- 0451 一 壬生從二位文庫中ノ御用物書記類ヲ收ム 三年八月廿日
- 0452 一 東京府貴屬花輪敬次郎所藏御系圖類徴ヲ收ム 三年八月廿日
- 0453 一 御系譜并参考文書留守官ヨリ進達 三年十月 十七

(マイクロ)
コマ番号

- 0456 一 後崇光院貞成親王看聞記進達 三年五月 十八
- 0459 一 古書籍類關水調査所持ノ者ハ申出シム 三年八月廿日 十九
- 0466 一 各國條約本書ヲ外務省中ニ弄藏ス 三年五月 廿一
- 0467 一 外務省各國交際書類編輯ニ付費用ヲ交付ス 三年八月廿日 廿二
- 0469 一 紅葉山文庫ニ收藏スル外國ノ關係ノ書籍ヲ外務省ニ貸付ス 四年四月 廿三
- 0472 一 兵部省所用ノ洋書大學南校ニ於テ翻譯 三年正月廿七日 廿四
- 0473 一 大阪兵學寮上木書籍ヲ進呈ス 三年八月廿日 廿五
- 0474 一 概制ノ書籍大學南校ニ於テ翻譯 四年三月 廿六
- 0475 一 大學校語彙ヲ輯選センテ譯ヲ 二年十月 廿七
- 0476 一 大學ニテ翻譯書上梓ノ節翻譯者以下ノ製本ヲ下賜ス 三年八月廿日 廿八
- 0477 一 大學官籍并借料ヲ徵收センテ譯ヲ 四年正月廿日 廿九
- 0479 一 東京府納付ノ英佛單語便覽大學ニ送付 三年七月 三十
- 0480 一 彈正臺ニテ辨官編輯ノ華族位次第騰遞 三年八月 卅一
- 0481 一 會計局東京府官負職掌ハ勿論何事ニ限ラス議政局ニ出頭建議討論セシム 元年八月廿日 卅四
- 0482 一 東臨ニ付百官一涯勵精シ怠惰風化ヲ害スルナカラシム 元年八月廿日 卅五
- 0483 一 諸官負用違町人等ヘ引合ノ節賄賂ヲ貪リ權威ヲ加ル等ノ事ナカラシム 元年十月廿日 卅六
- 0484 一 在職在位ノ輩操履方正威儀謹嚴ナラシメ賄賂苞苴ノ弊ヲ除カシム 元年六月廿日 卅七
- 0485 一 大垣藩家采新ニ薙髮落髮シテ勤勞スルヲ止ム 元年八月廿日 卅八

(マイクロ)
フィルム番号

- 0486 一 大津縣官吏頭髪、制被髪ヲ除クノ外各 三年五月 廿九
人、勝手タラシム
- 0487 一 諸官負禮服着用ノ外平常脱刀及略制ノ 四年六月 四十
筒袖袴着用ヲ許ス
- 0489 一 諸官負禮式、外廢刀ヲ許ス 令 四十二
- 0494 一 膳所藩官吏并士族卒禮式、外脱刀ヲ許 昭和三年 四十二
ス
- 0495 一 金澤藩官負始士族卒禮服、外脱刀ヲ許 昭和七年 四十三
ス
- 0496 一 豊浦藩諸官負始士族卒廢刀 四年七月三日 四十四
- 0497 一 仙臺藩官負士族卒脱刀散髮志願ニ任ス 四年七月 四十五
- 0498 一 吉見藩佩刀ノ規則ヲ候ス 昭和七年 四十六
- 0499 一 議定參與公卿列藩ノ家來局中へ出頭ノ 昭和七年 四十七
- 0500 一 節取次ヲ以テ通達セシム 三年三月 四十八
- 0501 一 元兵部省支配彈正臺官吏呼出方 三年四月 四十八
一 府縣官負大藏省各司へ出頭ノ者ハ面接 三年四月二十五日 四十九
所ニ於テ應對セシム
- 0502 一 官負各自ニ行厨ヲ携ヘシム 昭和五年 五十
- 0503 一 諸官負東京へ著後蒲團蚊帳貸渡方 三年四月 五十一
- 0504 一 暑中大史以下宿直官ニ湯浴ヲ賜フ 四年四月 五十二
- 0505 一 刑部省辨用ノ為策馬ヲ備フ 二年六月 五十三
- 0506 一 參議及諸省卿輔等外國公使館へ出張ノ 四年三月 五十四
節所用ノ馬車ヲ大藏省ニ備フ